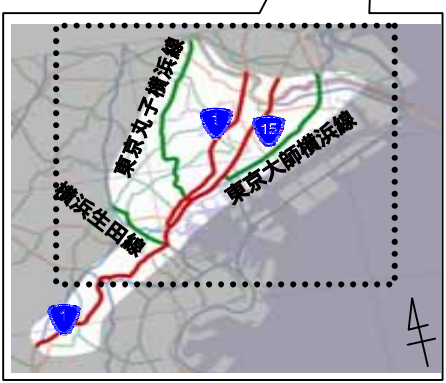
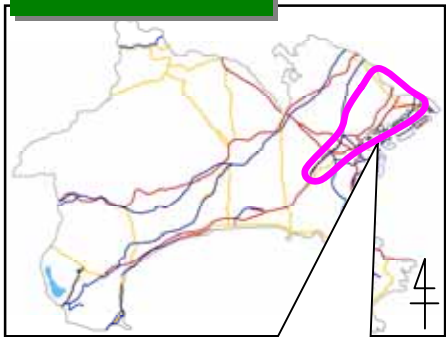


1. 川崎横浜都心地区 (横浜と川崎の中心部を結ぶ国道1号・15号など幹線道路の交通が多く、断続的に渋滞が発生)

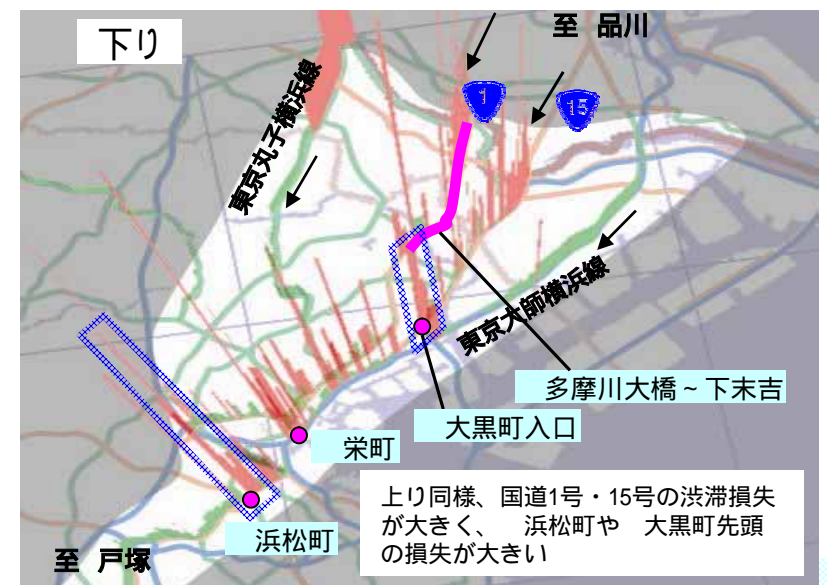
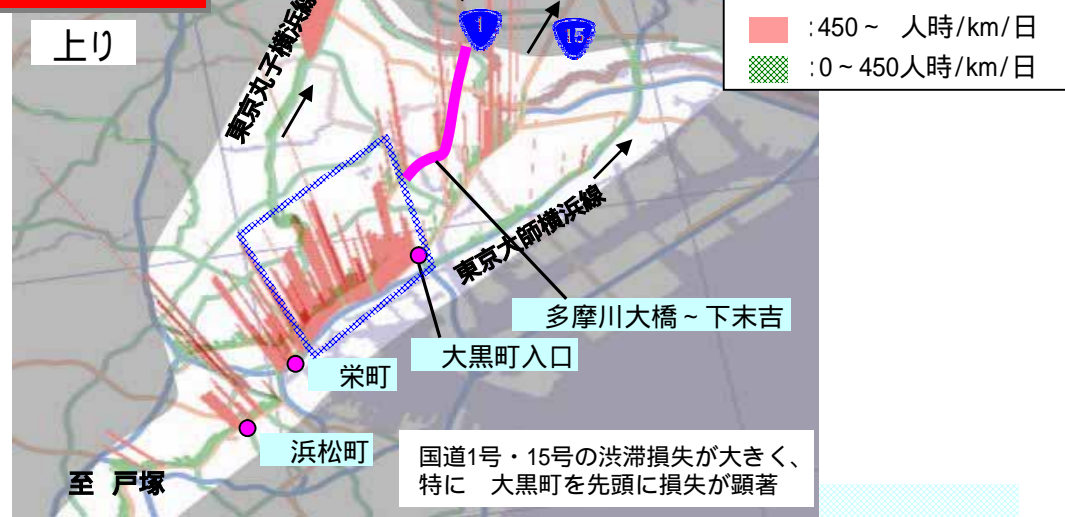
エリア位置図



分析対象路線

- ・国道1号
 - ・国道15号
 - ・東京丸子横浜線
 - ・東京大師横浜線
 - ・横浜生田線
- ；本ページの対象路線

渋滞損失時間

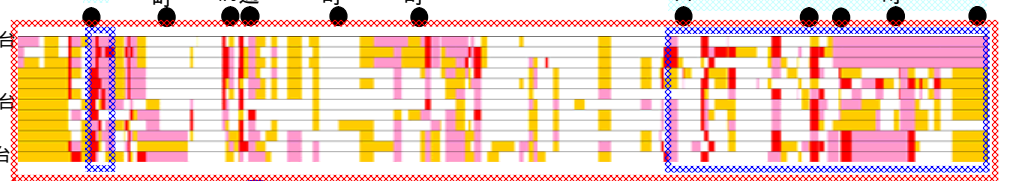


旅行速度

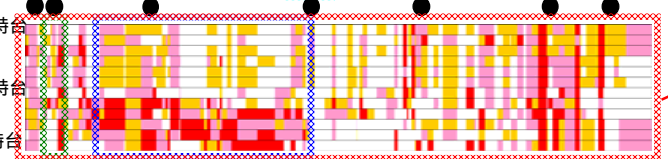
国道1号 (上り)



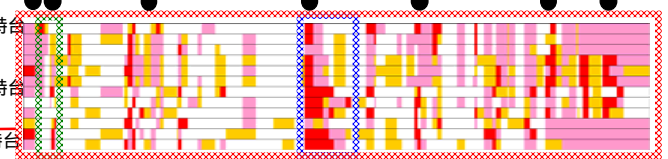
国道1号 (下り)



国道15号 (上り)

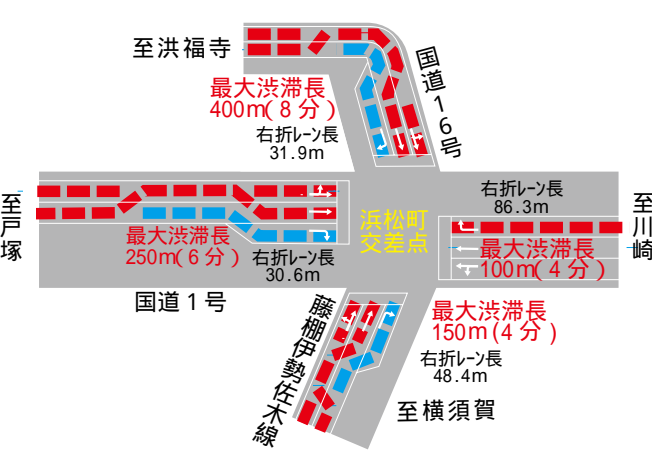


国道15号 (下り)

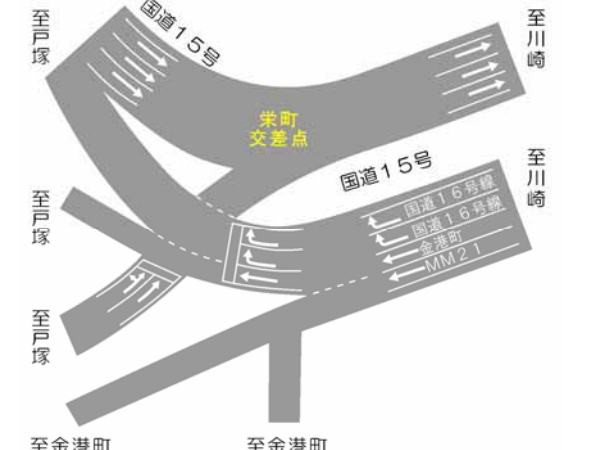


要対策エリア

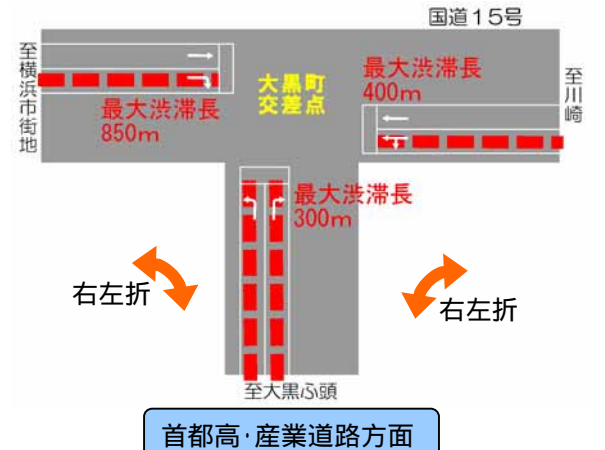
浜松町 (右折滞留長不足)



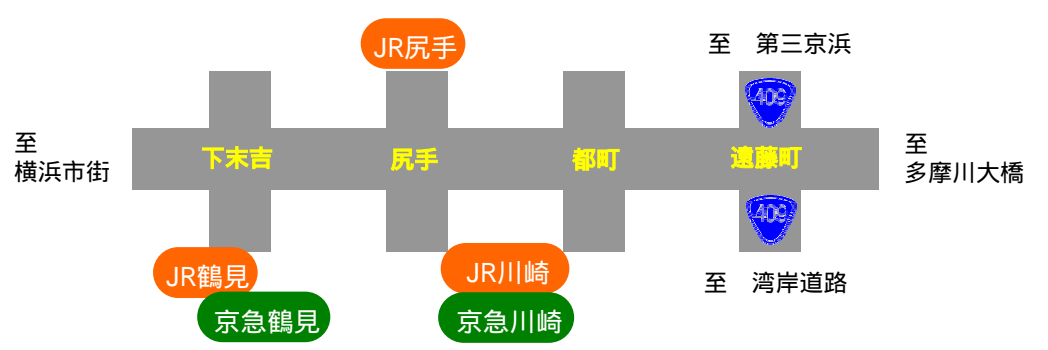
栄町 (交差点形状が屈曲で走行性が悪い)



大黒町入口 (右左折が多い)



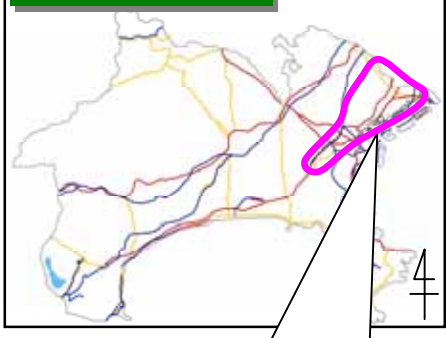
多摩川大橋付近～下末吉交差点 (主要な幹線道路との平面交差が多く、交差点の間隔も狭い)



分析の結果、全体に渡って速度の低いエリアを要対策エリア、かつ上記の箇所を要対策箇所とする

1. 川崎横浜都心地区 (横浜と川崎の中心部を結ぶ国道1号・15号など幹線道路の交通が多く、断続的に渋滞が発生)

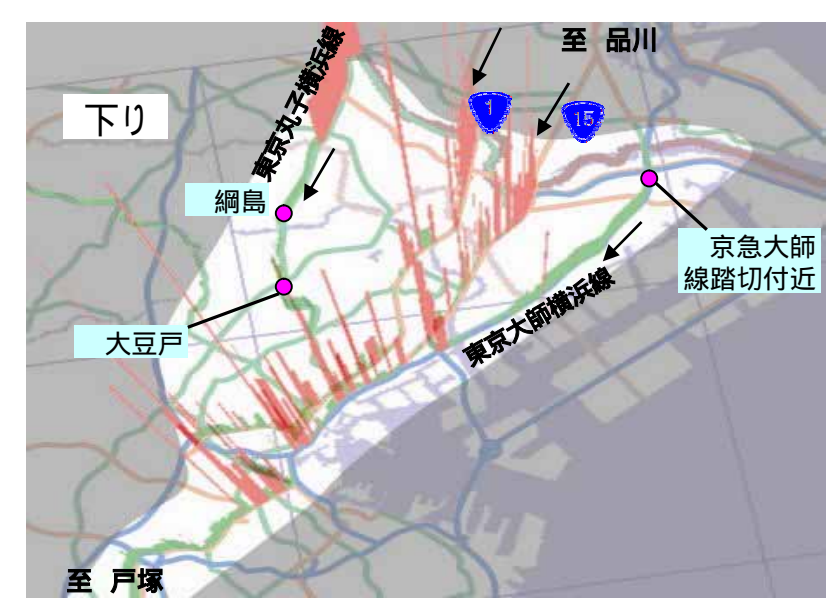
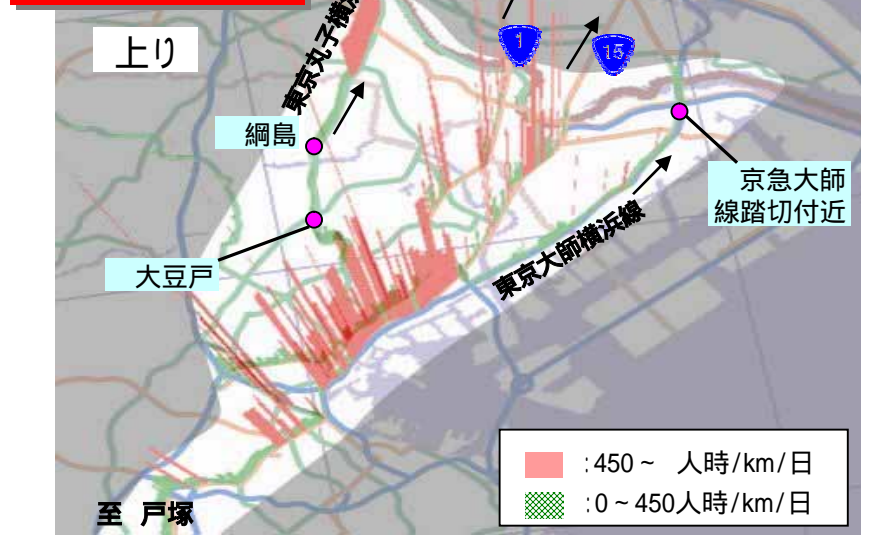
エリア位置図



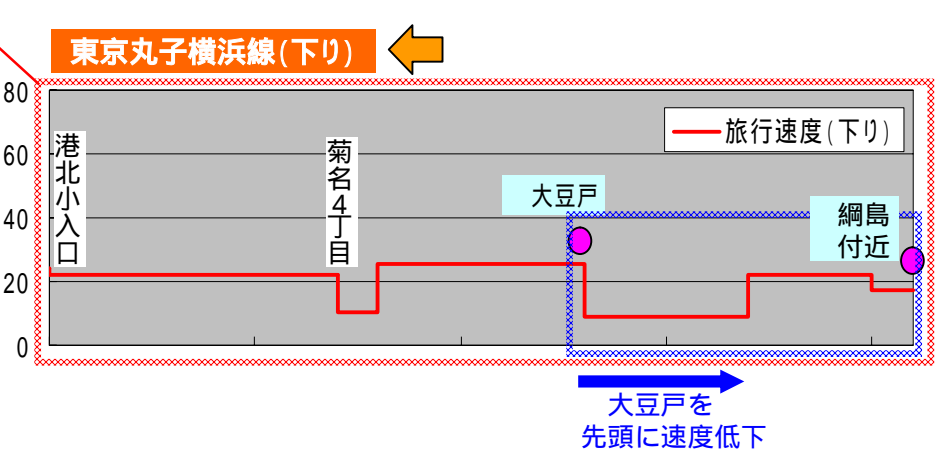
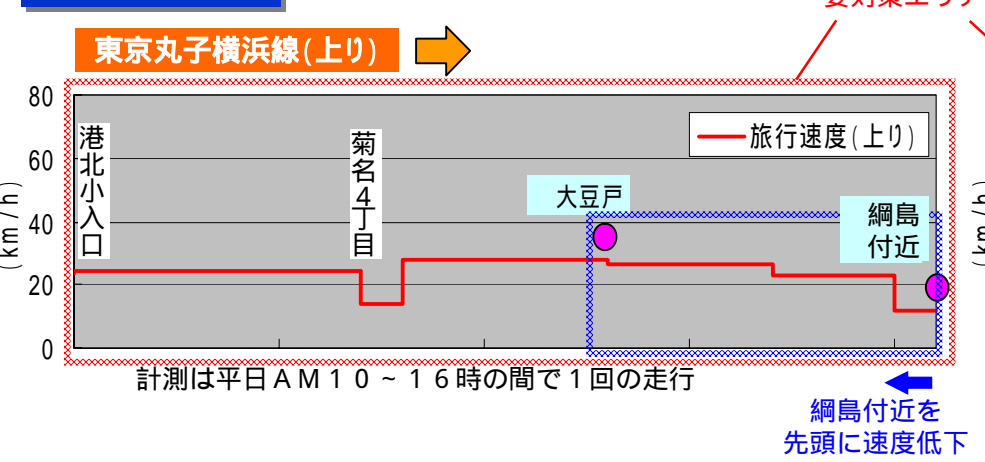
分析対象路線

- ・国道1号
 - ・国道15号
 - ・東京丸子横浜線
 - ・東京大師横浜線
 - ・横浜生田線
- ；本ページの対象路線

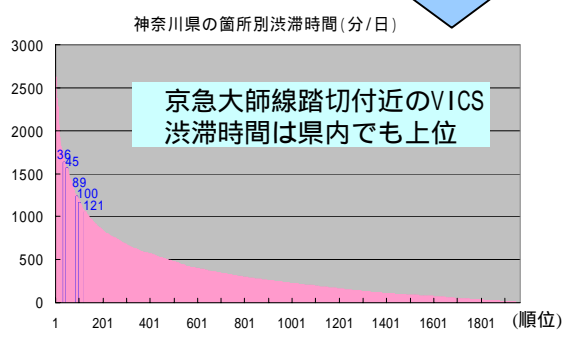
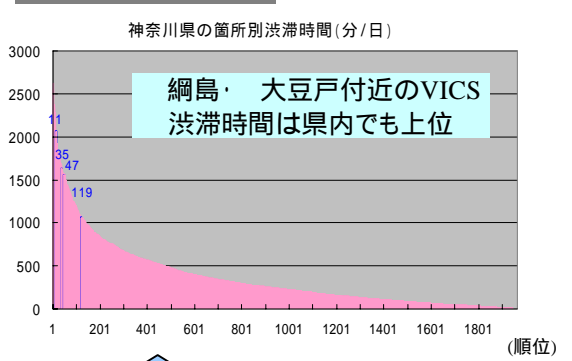
渋滞損失時間



旅行速度



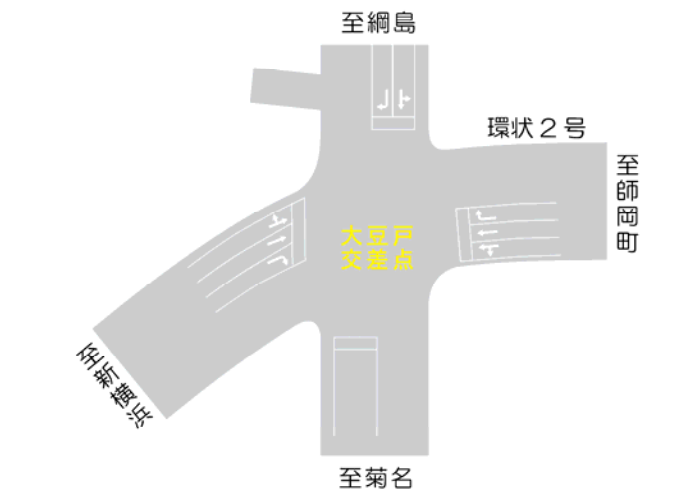
VICSデータ



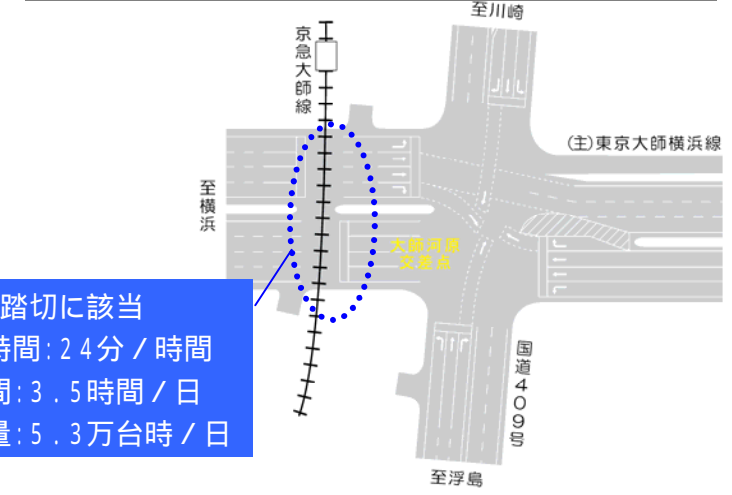
網島 (駅周辺の自転車・歩行者や、駅前商店街への出入車両が多い)



大豆戸 (曲線内の交差点で走行性が悪い)



京急大師線踏切付近 (踏切による容量低下)

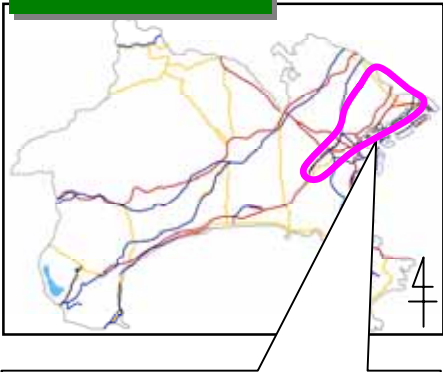


ボトルネック踏切に該当
 ・最大遮断時間: 24分 / 時間
 ・日遮断時間: 3.5時間 / 日
 ・遮断交通量: 5.3万台時 / 日

分析の結果、全体に渡って速度の低いエリアを要対策エリア、かつ上記の箇所を要対策箇所とする

1. 川崎横浜都心地区 (横浜と川崎の中心部を結ぶ国道1号・15号など幹線道路の交通が多く、断続的に渋滞が発生)

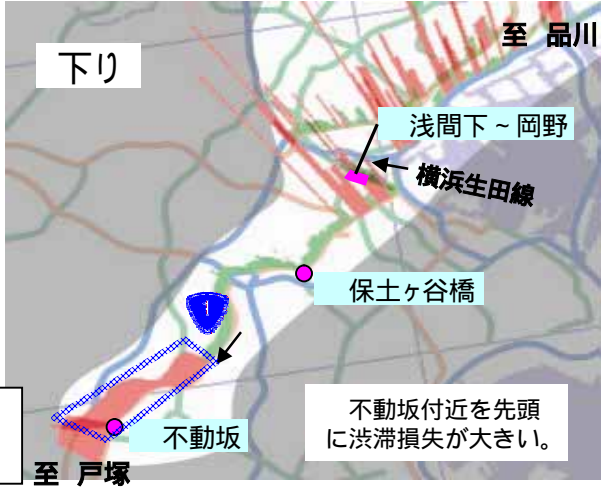
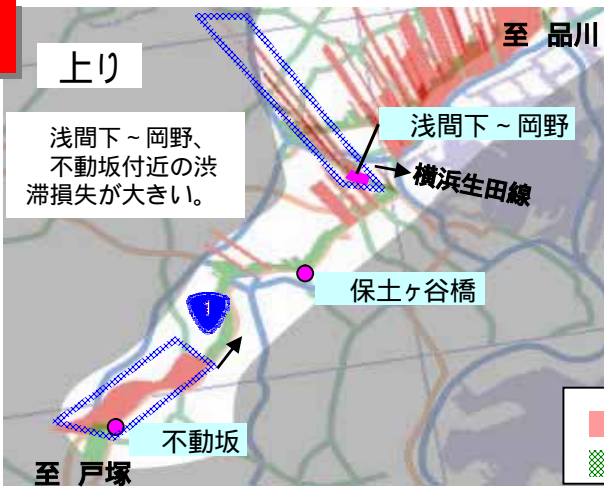
エリア位置図



分析対象路線

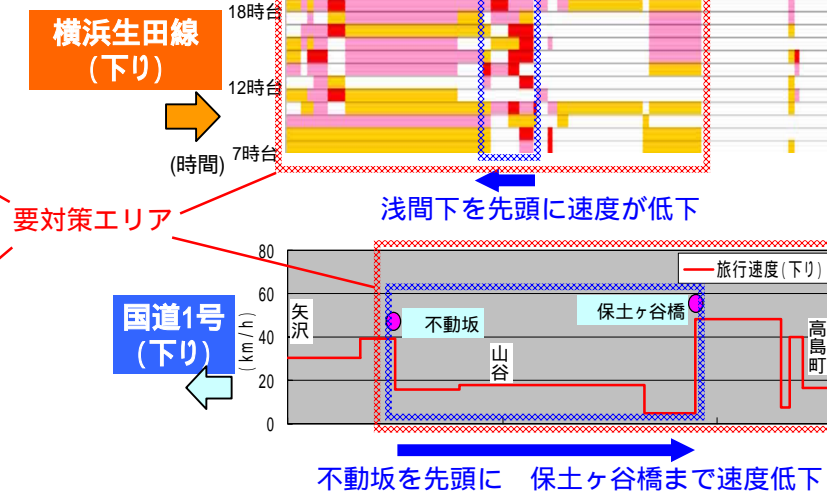
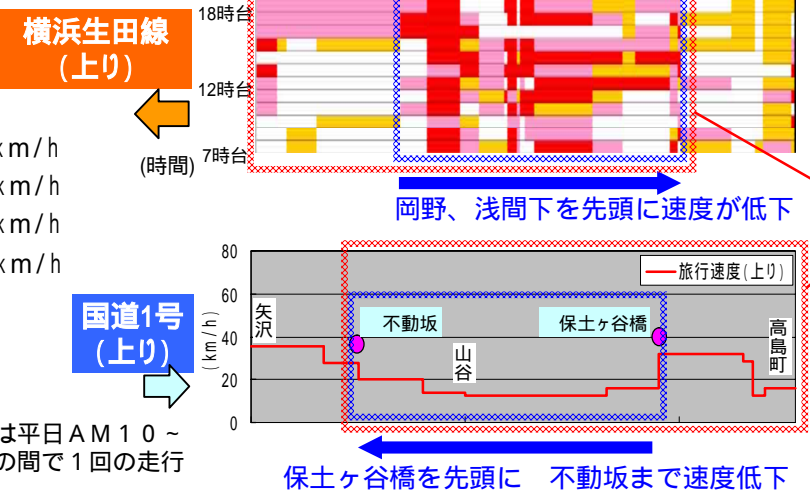
- ・国道1号
 - ・国道15号
 - ・東京丸子横浜線
 - ・東京大師横浜線
 - ・横浜生田線
- ※本ページの対象路線

渋滞損失時間

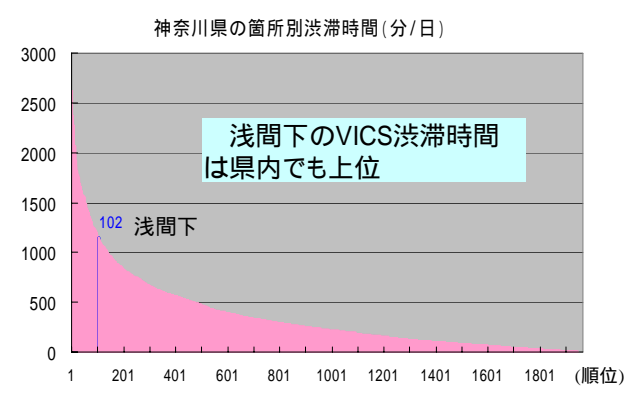


旅行速度

- : 30 ~ km/h
- : 20 ~ 30 km/h
- : 10 ~ 20 km/h
- : 0 ~ 10 km/h



VICSデータ

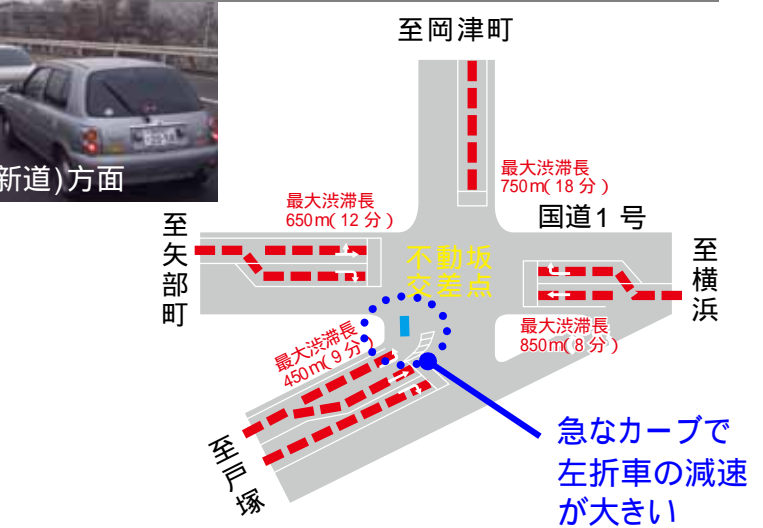
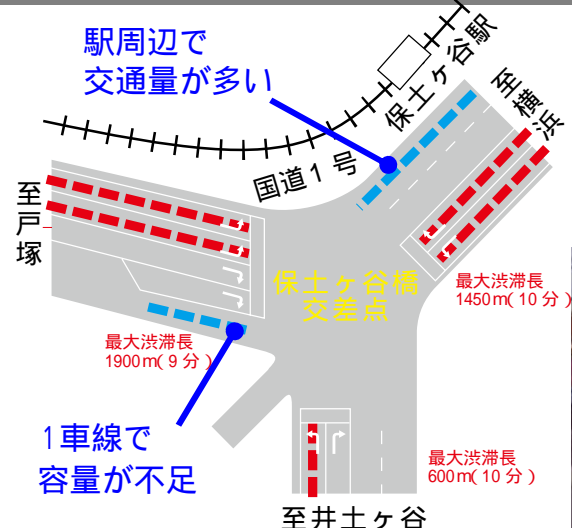
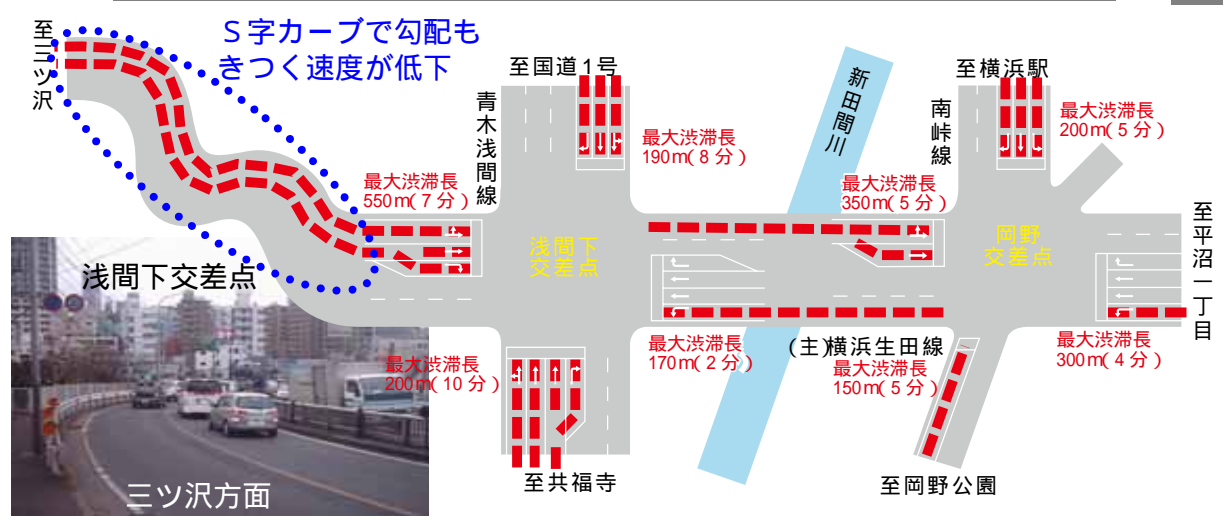


浅間下~岡野 (交通量が多く、S字カーブの坂で速度が低下)

保土ヶ谷橋 (交通量が多く、車線数が不足)

不動坂交差点

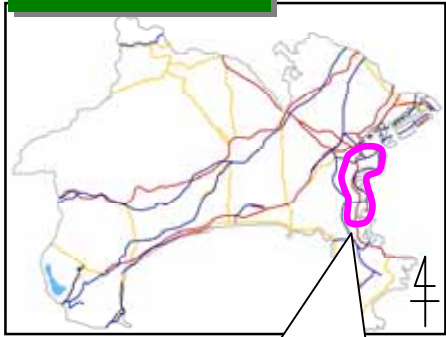
不動坂(朝夕の交通集中)



分析の結果、全体に渡って速度の低いエリアを要対策エリア、かつ上記 ~ の箇所を要対策箇所とする

2. 横浜横須賀連結地区 (横浜市と横須賀市を結ぶ国道16号・357号の交通集中や車線数不足等で渋滞が発生)

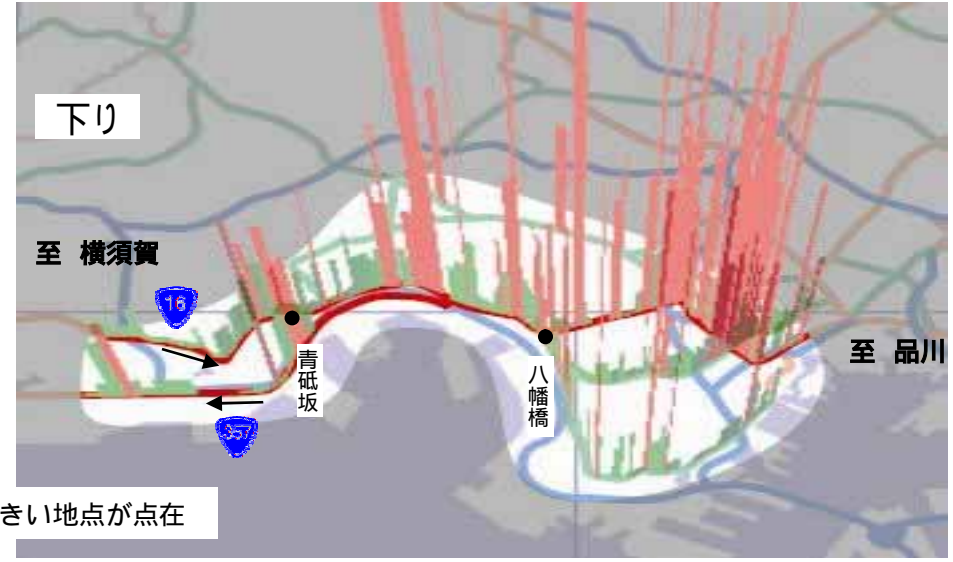
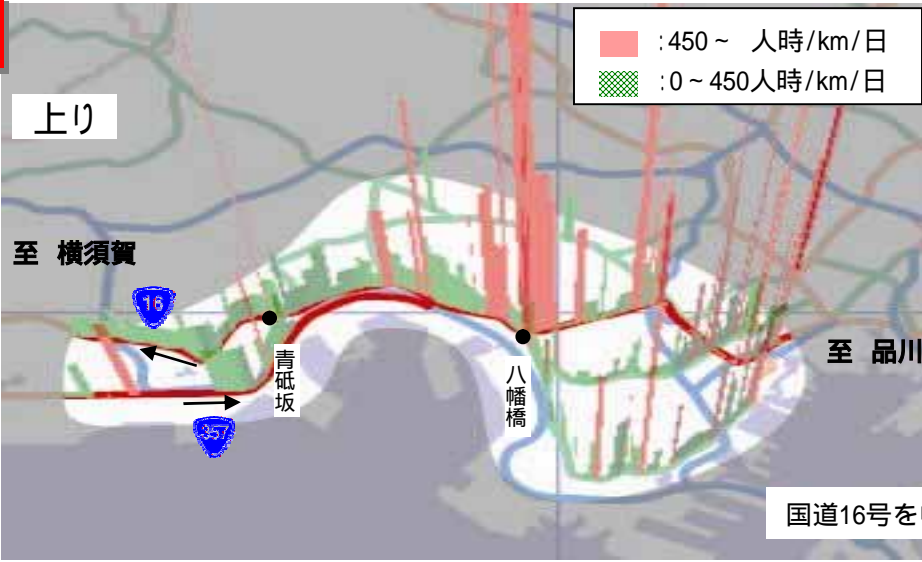
エリア位置図



分析対象路線

- ・国道16号
 - ・国道357号
- ；本ページの対象路線

渋滞損失時間



国道16号を中心に渋滞損失が大きい地点が点在

旅行速度

国道16号 (上り)



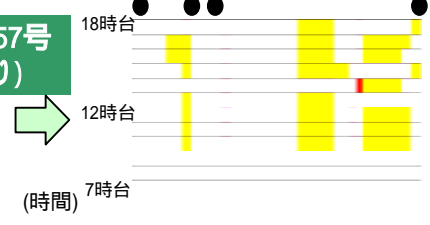
国道16号 (下り)



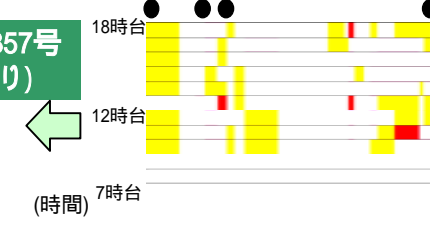
速度の低下地点が点在

速度の低下地点が点在

国道357号 (上り)

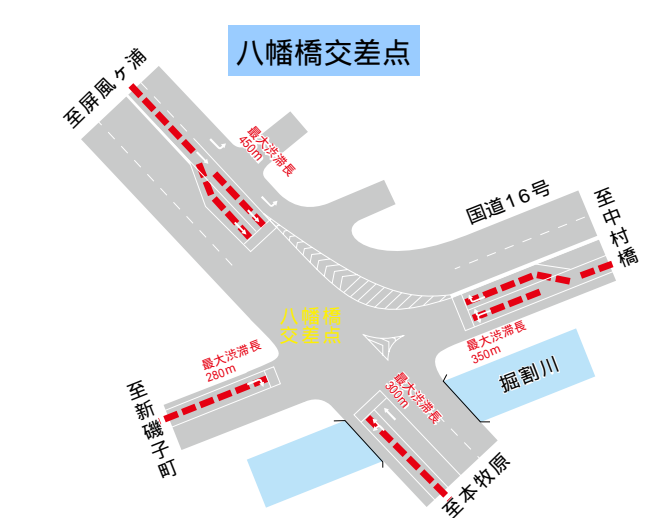
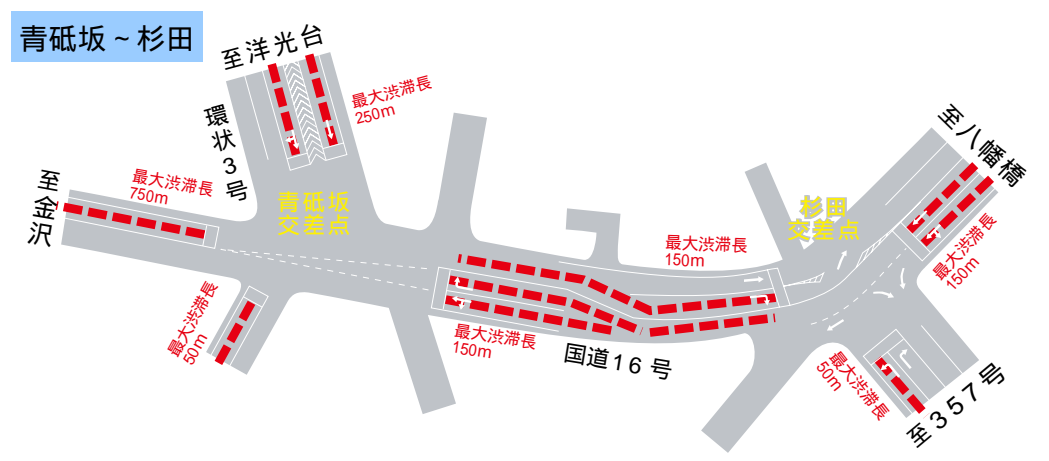


国道357号 (下り)



- : 30 ~ km/h
- : 20 ~ 30 km/h
- : 10 ~ 20 km/h
- : 0 ~ 10 km/h

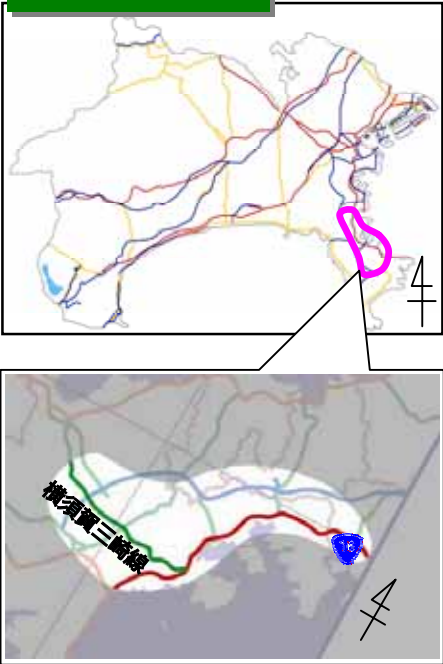
エリア内の国道16号 (朝夕の交通集中による容量不足)



→ 分析の結果、全体に渡って速度の低いエリアを要対策エリアとする

3. 横須賀地区 (横須賀市内では幹線道路が少なく、車線数不足や構造面でも十分でないため走行性に劣る)

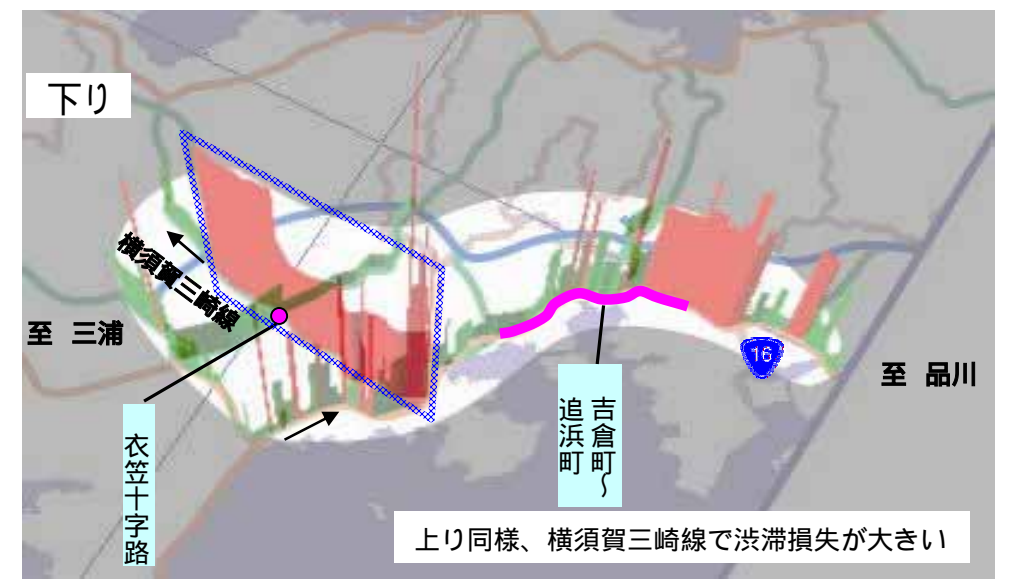
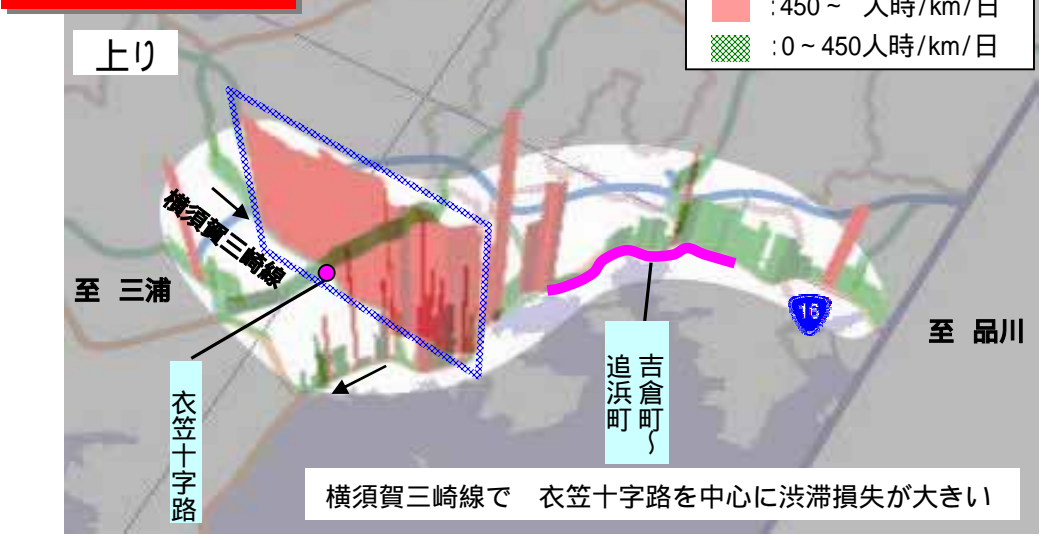
エリア位置図



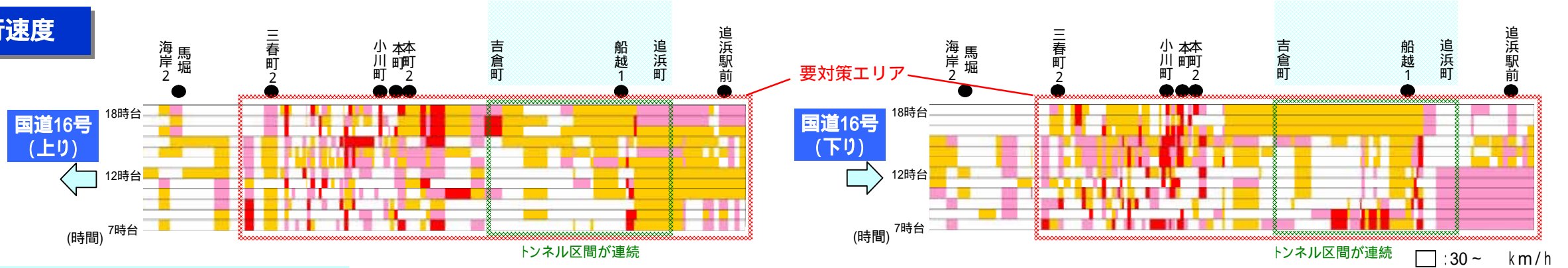
分析対象路線

- ・国道16号
 - ・横須賀三崎線
- ；本ページの対象路線

渋滞損失時間

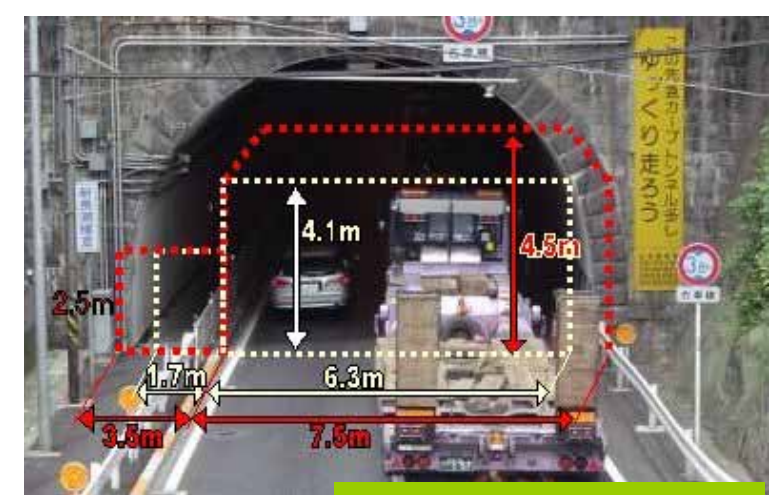


旅行速度

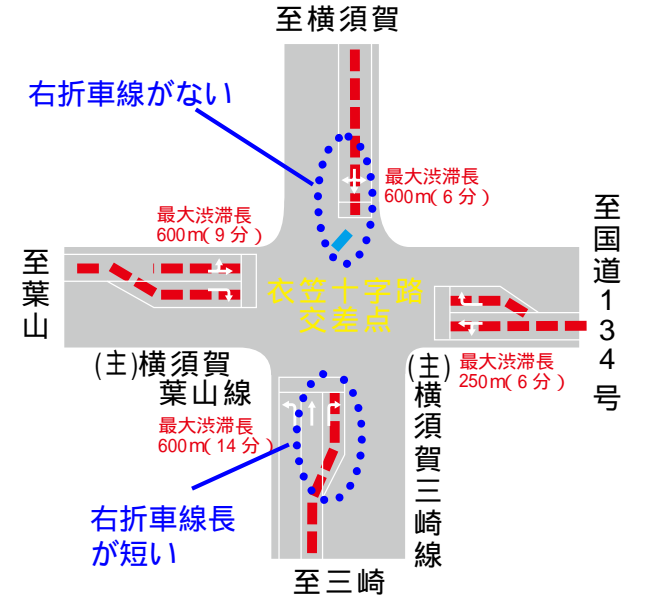


吉倉町～追浜町 (高さ制限があり、幅員が狭いトンネル区間が連続)

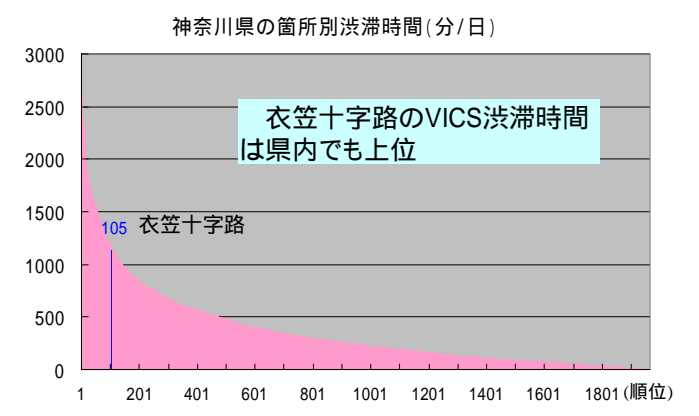
衣笠十字路 (右折車線なし・車線長不足)



凡例 ●●●● 計画建築限界
●●●● 現況空間



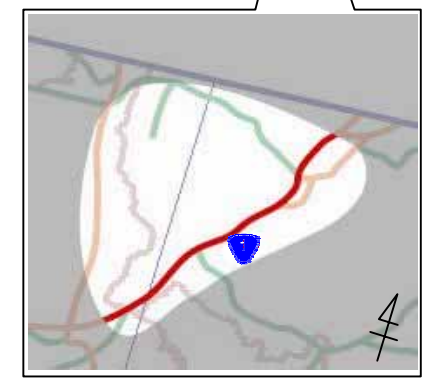
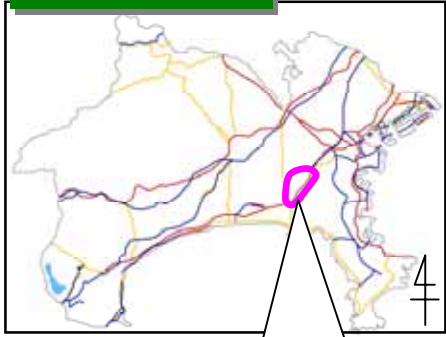
VICSデータ



分析の結果、全体に渡って速度の低いエリアを要対策エリア、かつ上記 ~ の箇所を要対策箇所とする

4. 原宿地区 (横浜市と県西部を結ぶ幹線道路の不足で国道1号に交通が集中し、県内ワースト1位の渋滞が発生)

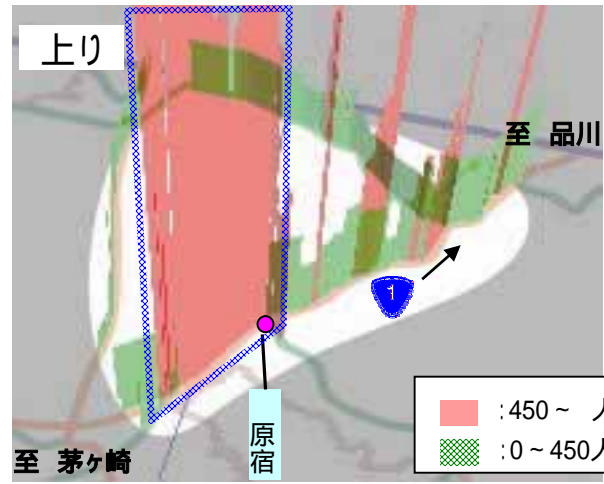
エリア位置図



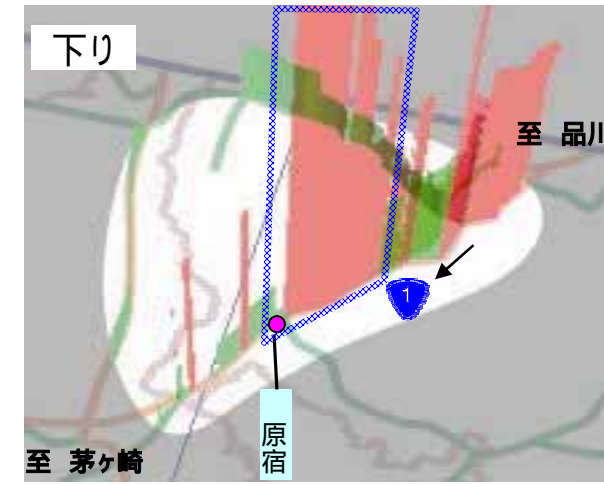
分析対象路線

・国道1号
;本ページの対象路線

渋滞損失時間

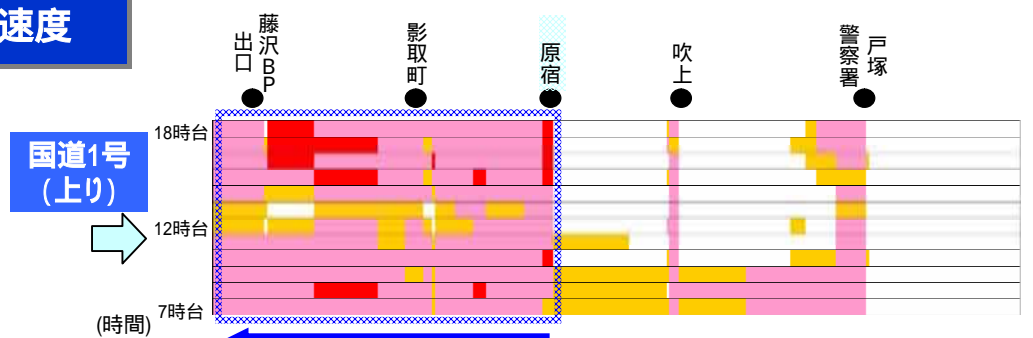


原宿を先頭に大きな渋滞損失が断続的に発生

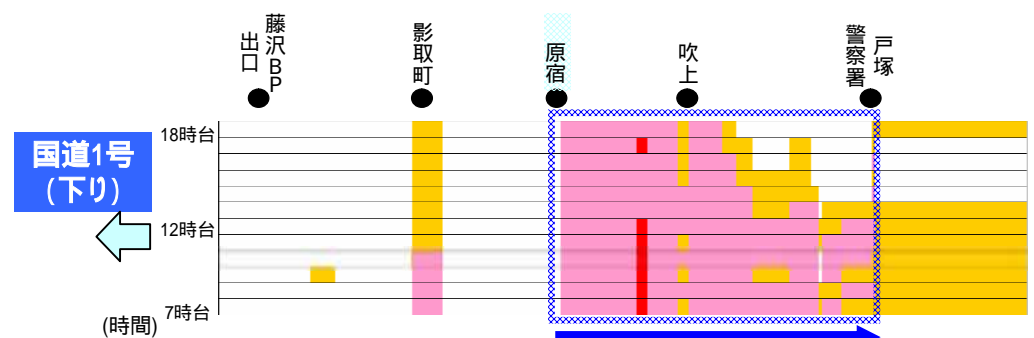


上りと同様、原宿を先頭に大きな渋滞損失が断続的に発生

旅行速度

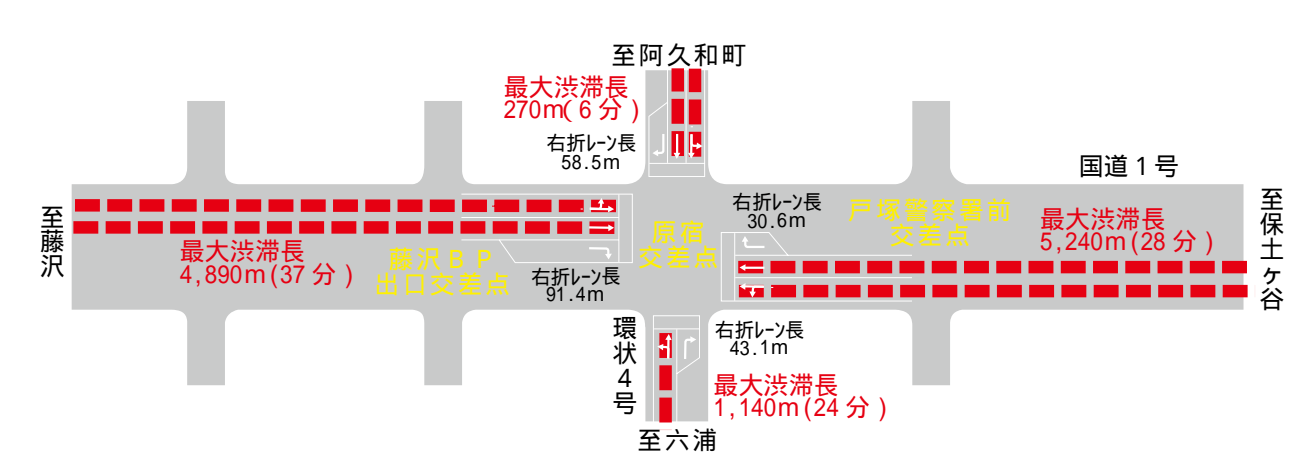


原宿を先頭に速度低下が終日、断続的に発生



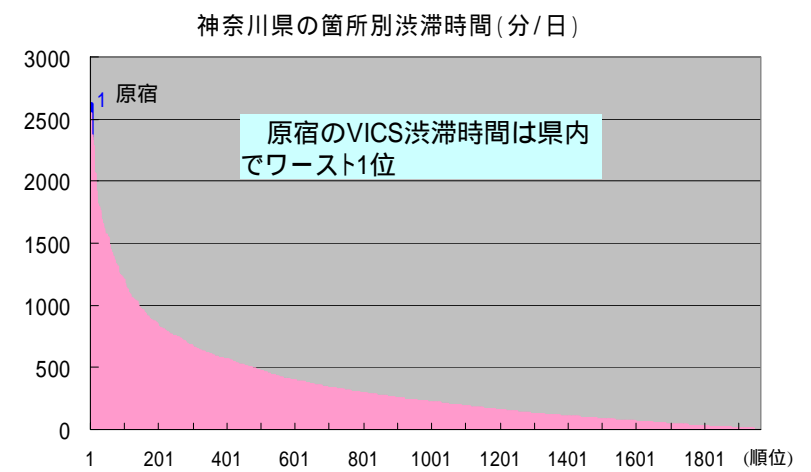
原宿を先頭に速度低下が終日、断続的に発生

原宿 (交通集中による渋滞、隣接交差点まで影響)



R1 神奈川県

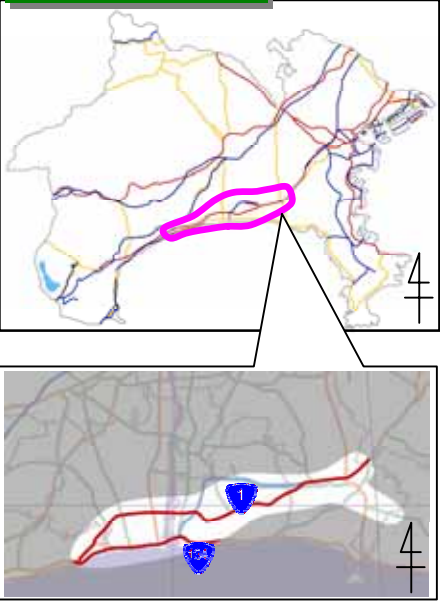
VICSデータ



➡ 分析の結果、全体に渡って速度の低いエリアを要対策エリア、かつ上記の箇所を要対策箇所とする

5. 湘南地区 (相模川など渡河部の容量低下や茅ヶ崎駅付近の交通集中などで渋滞が発生)

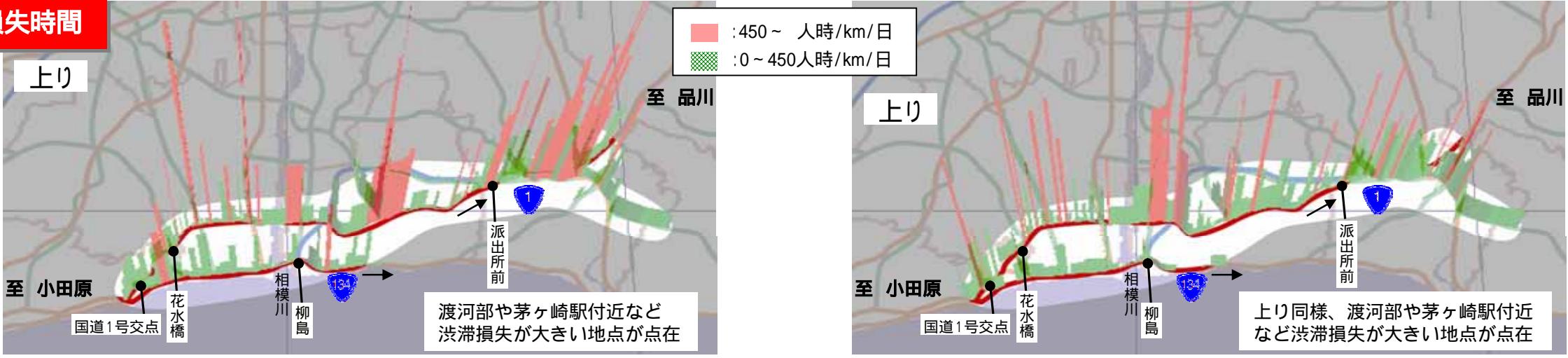
エリア位置図



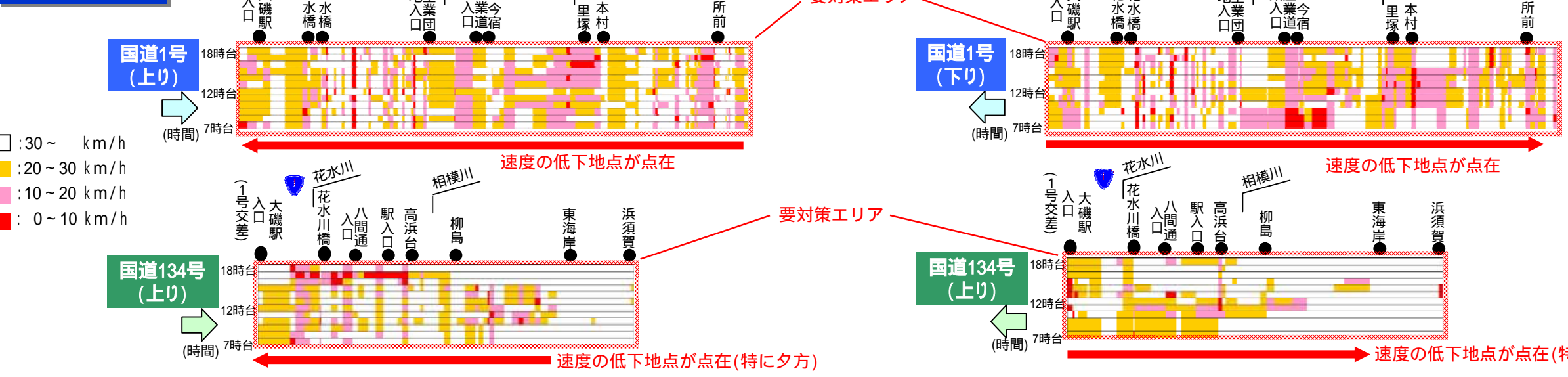
分析対象路線

- ・国道1号
 - ・国道134号
- ;本ページの対象路線

渋滞損失時間

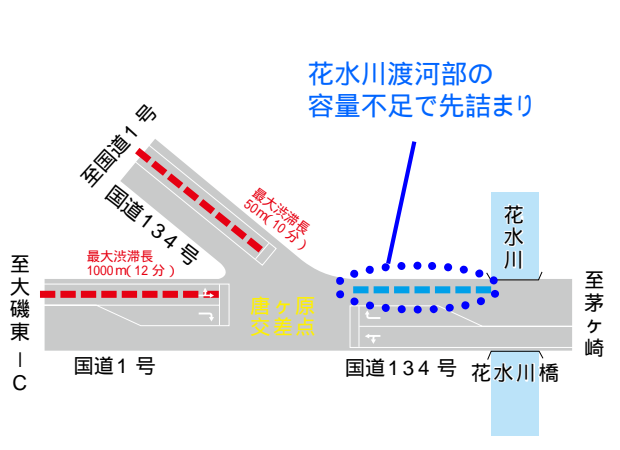
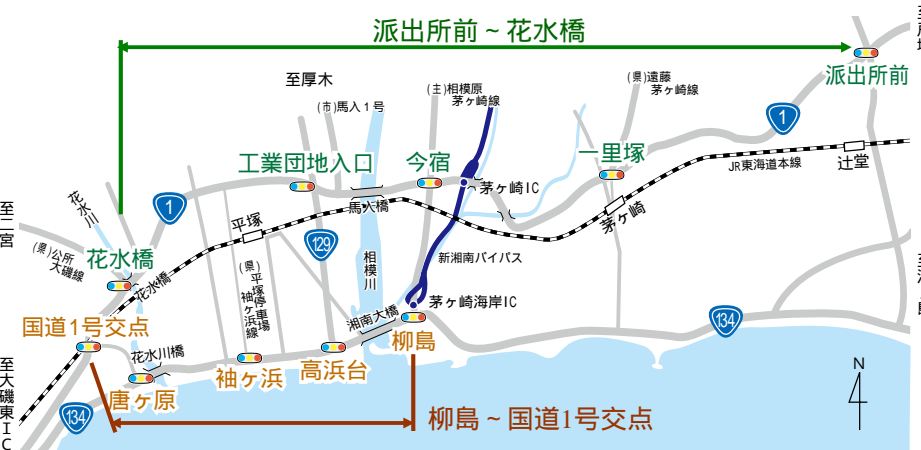
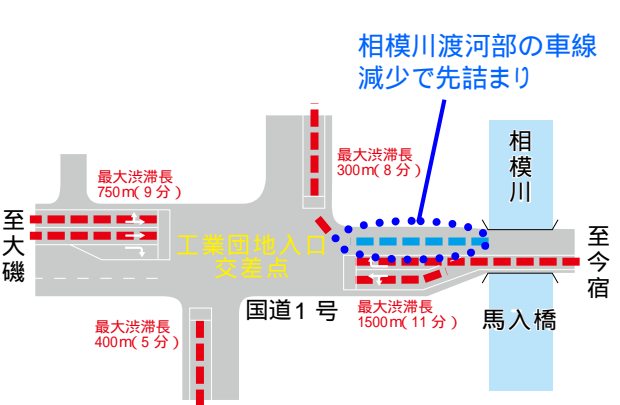


旅行速度

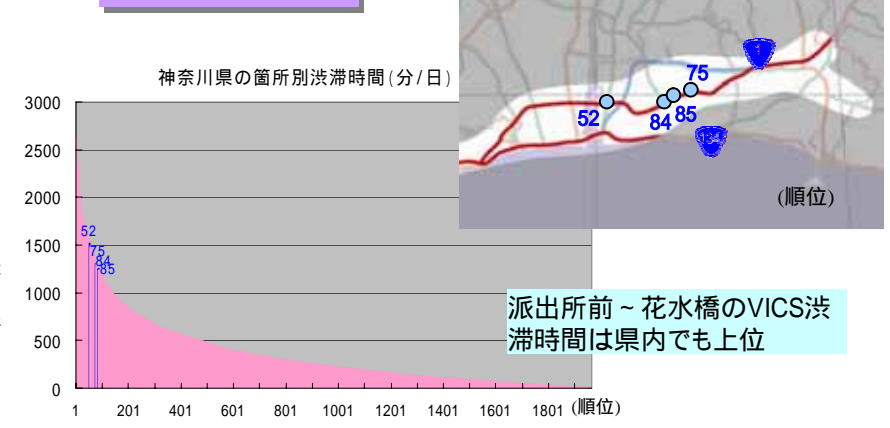


エリア内の国道1号 (相模川渡河部などによる容量不足)

エリア内の国道134号 (相模川渡河部などによる容量不足)



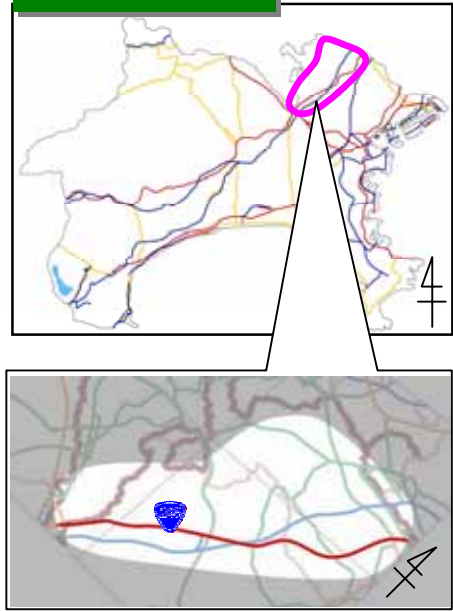
VICSデータ



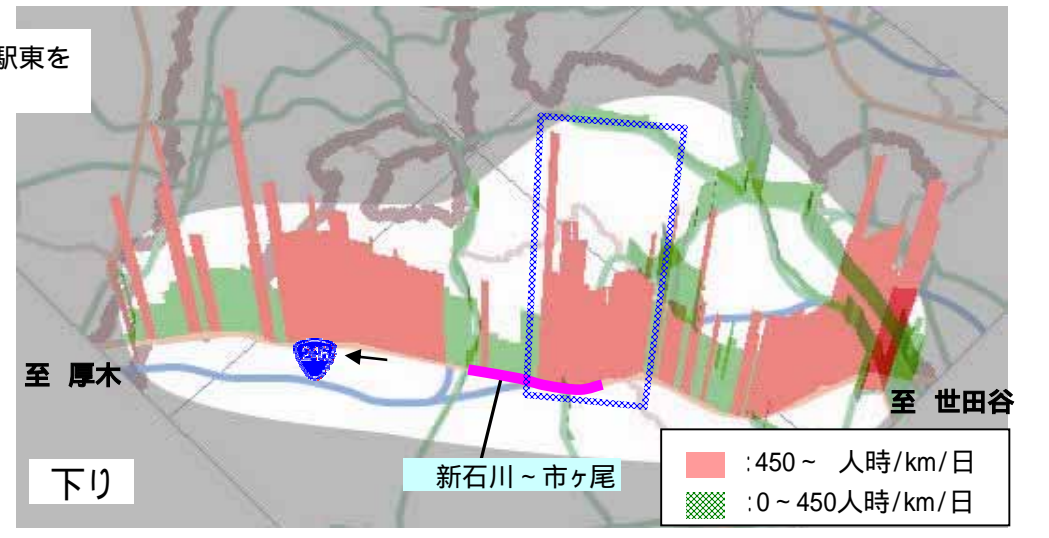
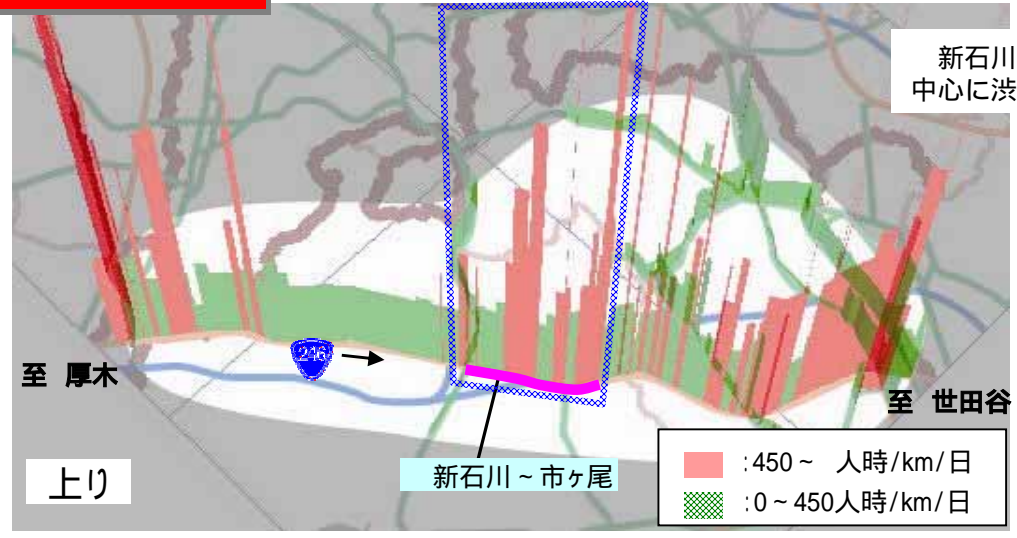
分析の結果、全体に渡って速度の低いエリアを要対策エリアとする

6. 横浜・川崎市北西地区 (川崎市・横浜市北西部周辺のニュータウン関連交通が多く渋滞が発生)

エリア位置図



渋滞損失時間

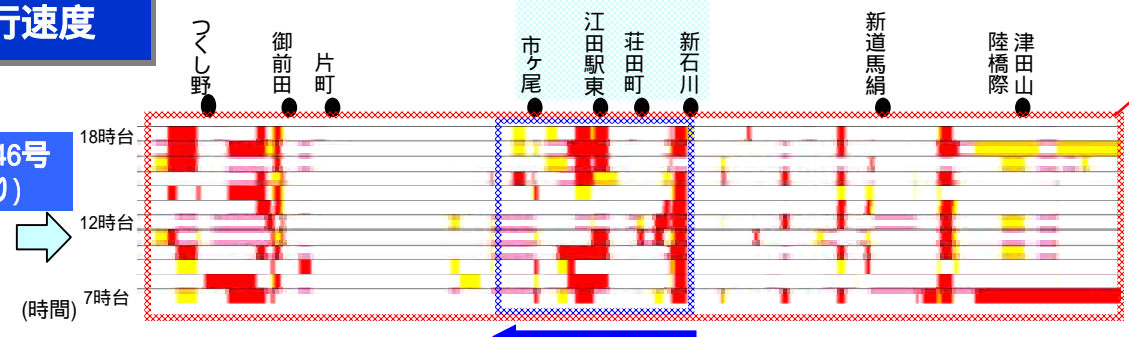


分析対象路線

・国道246号
;本ページの対象路線

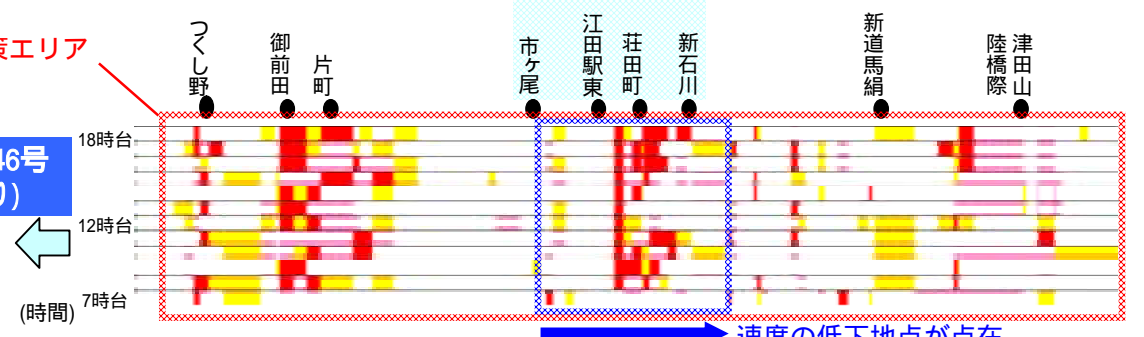
旅行速度

国道246号 (上り)

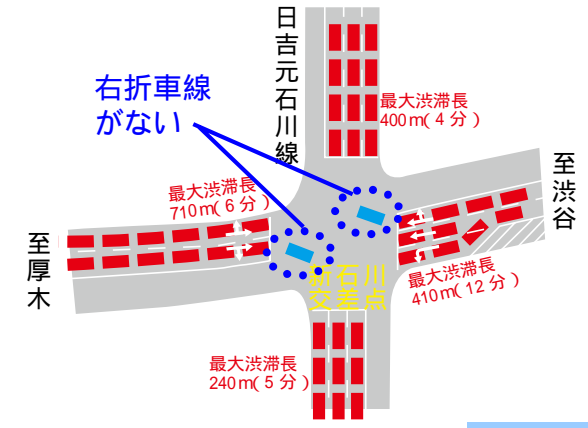
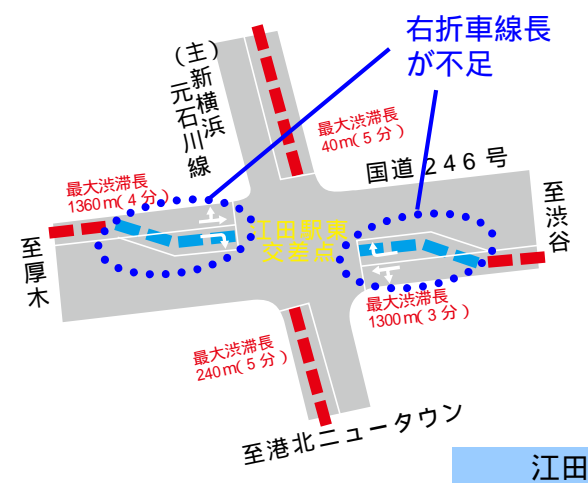


要対策エリア

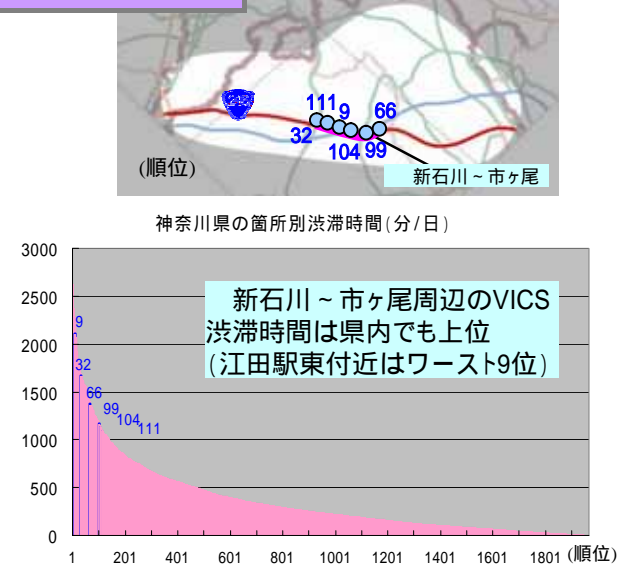
国道246号 (下り)



新石川～市ヶ尾 (交通集中と右折車両による渋滞)



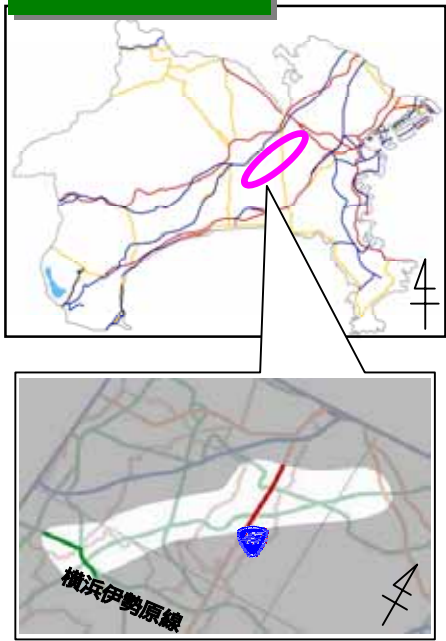
VICSデータ



➡ 分析の結果、全体に渡って速度の低いエリアを要対策エリア、かつ上記の箇所を要対策箇所とする

7. 大和綾瀬海老名地区 (大和・綾瀬・海老名市における幹線道路で踏切や車線数不足で渋滞が発生)

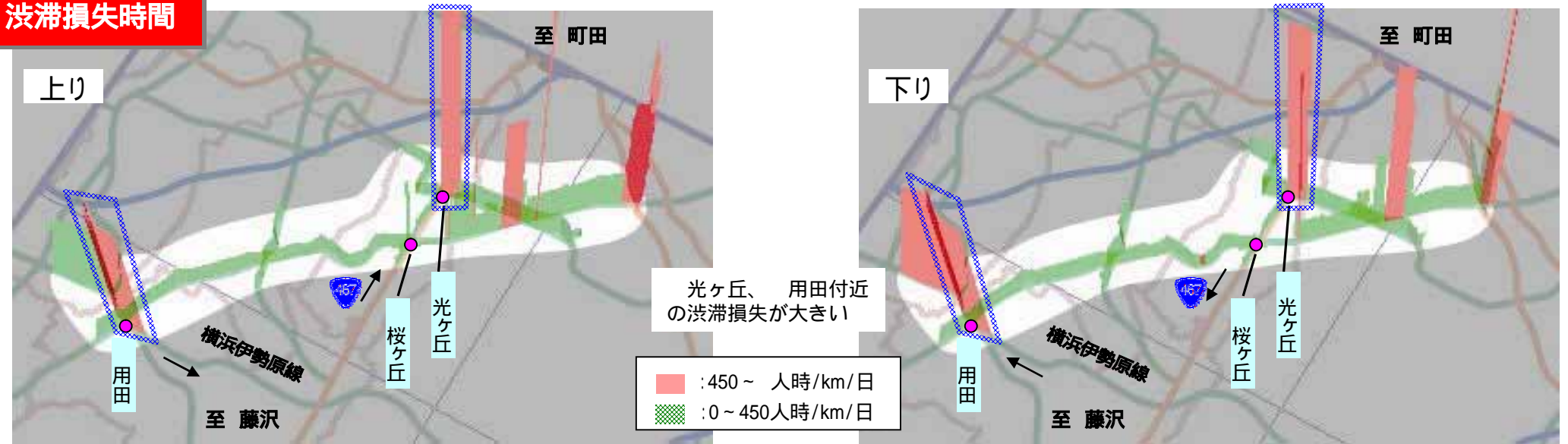
エリア位置図



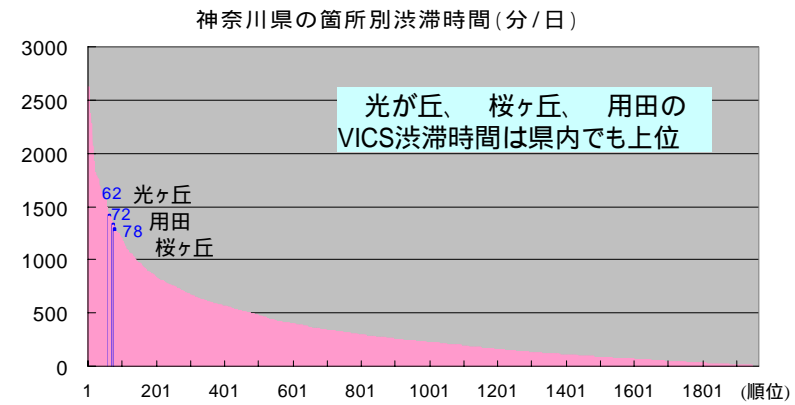
分析対象路線

- ・国道467号
 - ・横浜伊勢原線
- ；本ページの対象路線

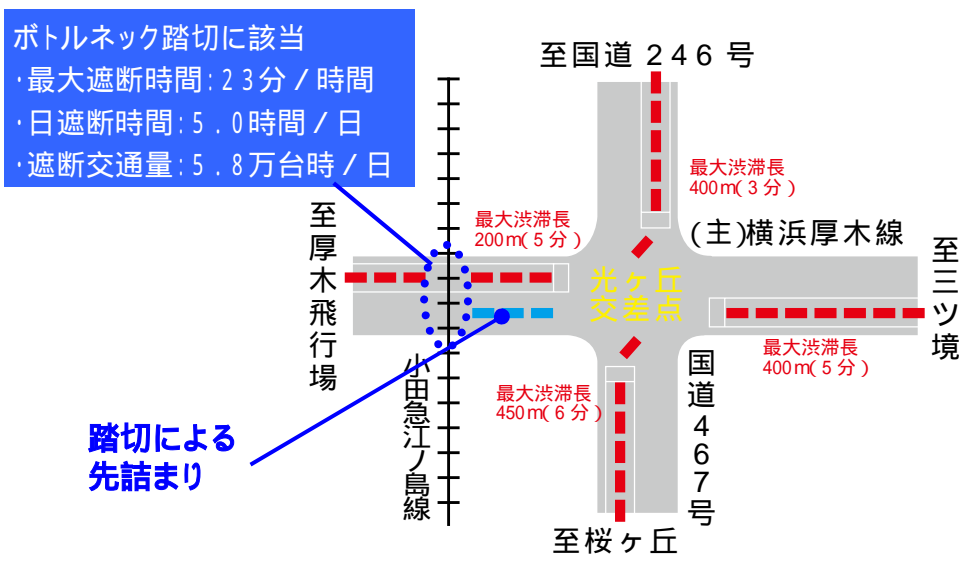
渋滞損失時間



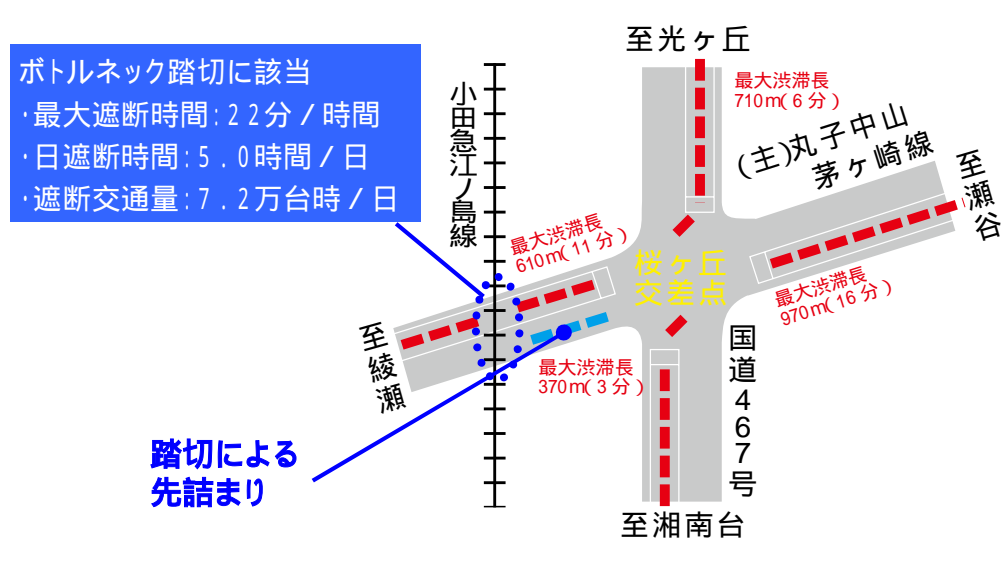
VICSデータ



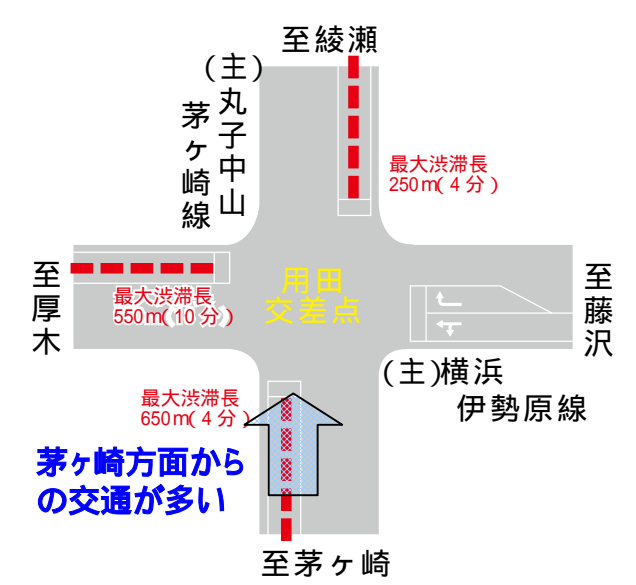
光ヶ丘 (右折車線がなく、踏切により容量が低下)



桜ヶ丘 (右折車線がなく、踏切により容量が低下)



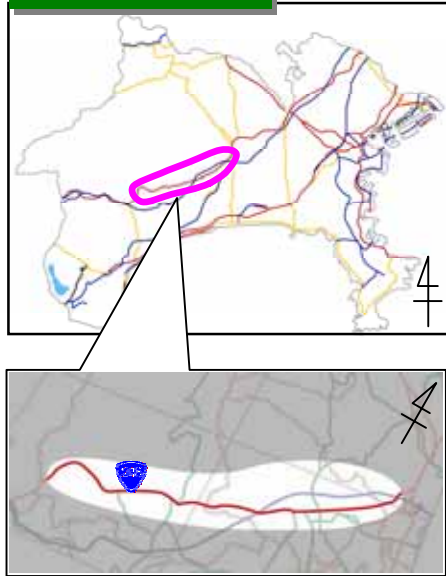
用田 (右折車線がなく、茅ヶ崎方面からの交通が集中)



分析の結果、上記 ~ の箇所を要対策箇所とする

8. 厚木秦野地区 (国道246号の交差点密度が高く、低速区間が連続)

エリア位置図



分析対象路線

・国道246号
;本ページの対象路線

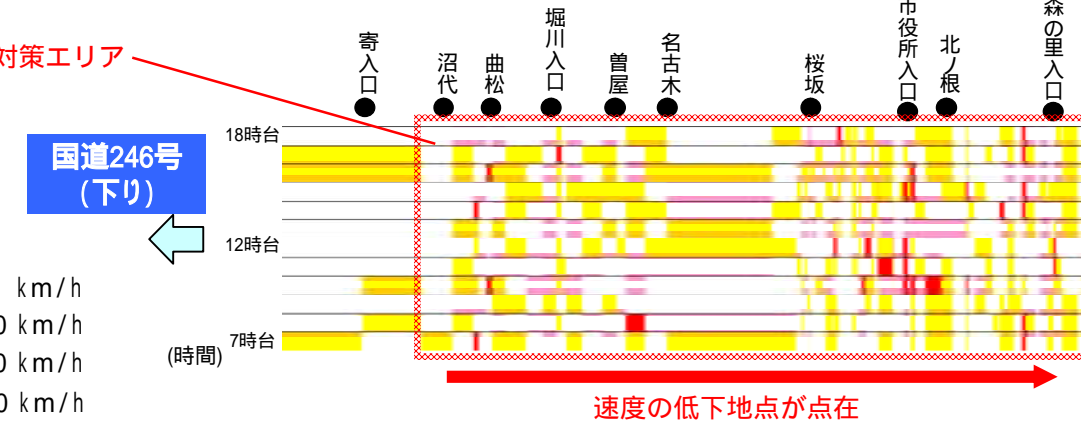
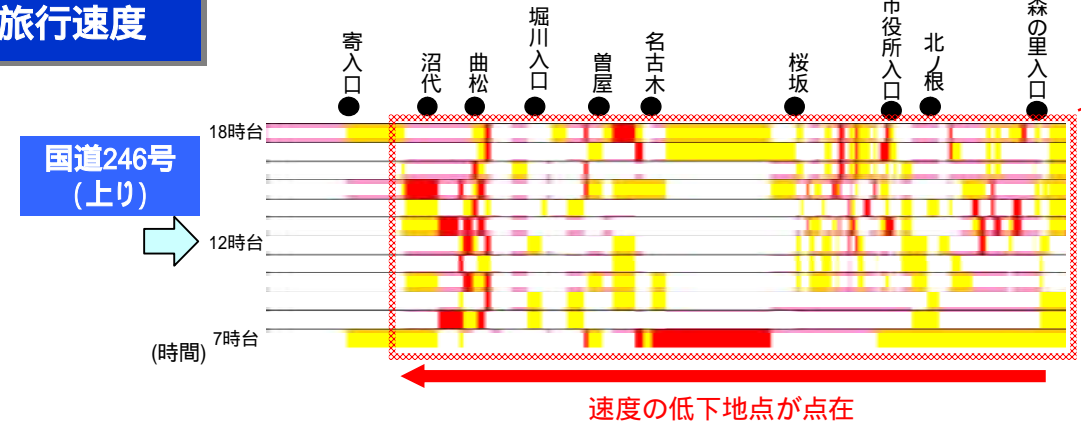
渋滞損失時間



下り



旅行速度



要対策エリア

速度の低下地点が点在

速度の低下地点が点在

エリア内の国道246号 (信号交差点の密度が高いなど交通容量が不足)



国道246号 沼代交差点付近

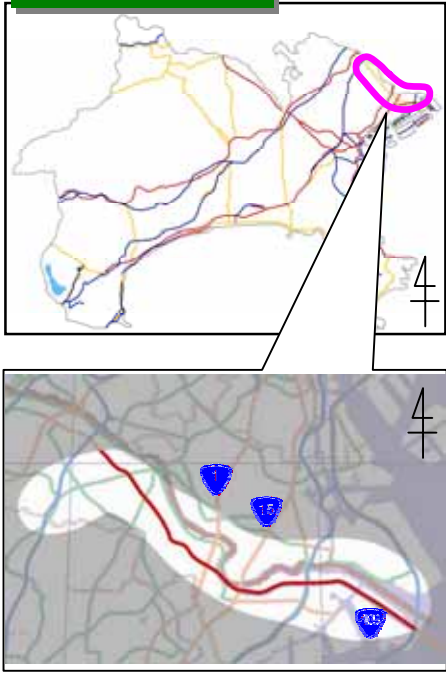


国道246号 名古屋交差点付近

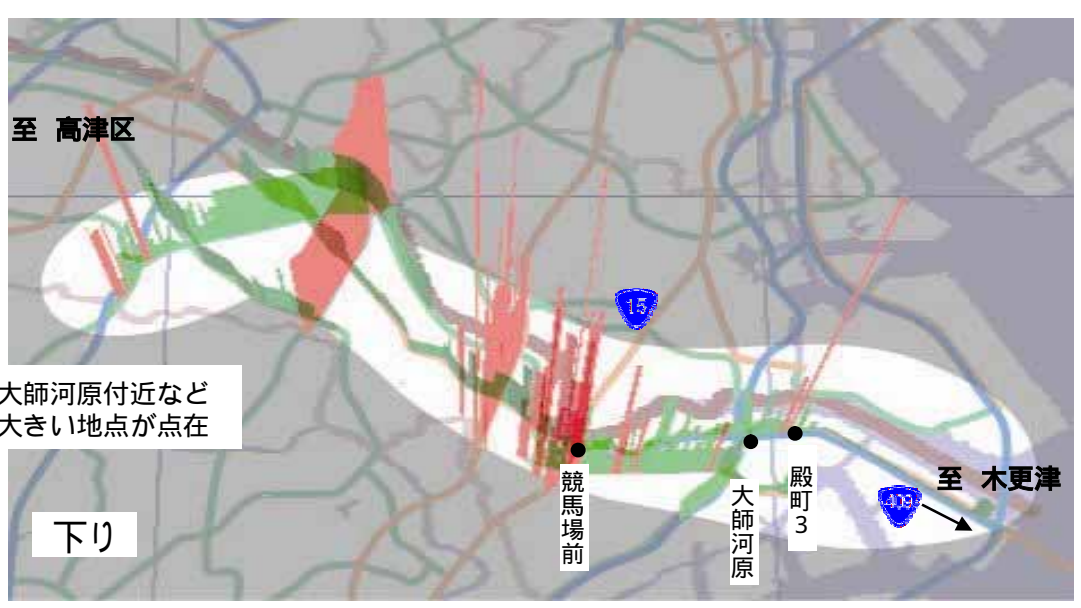
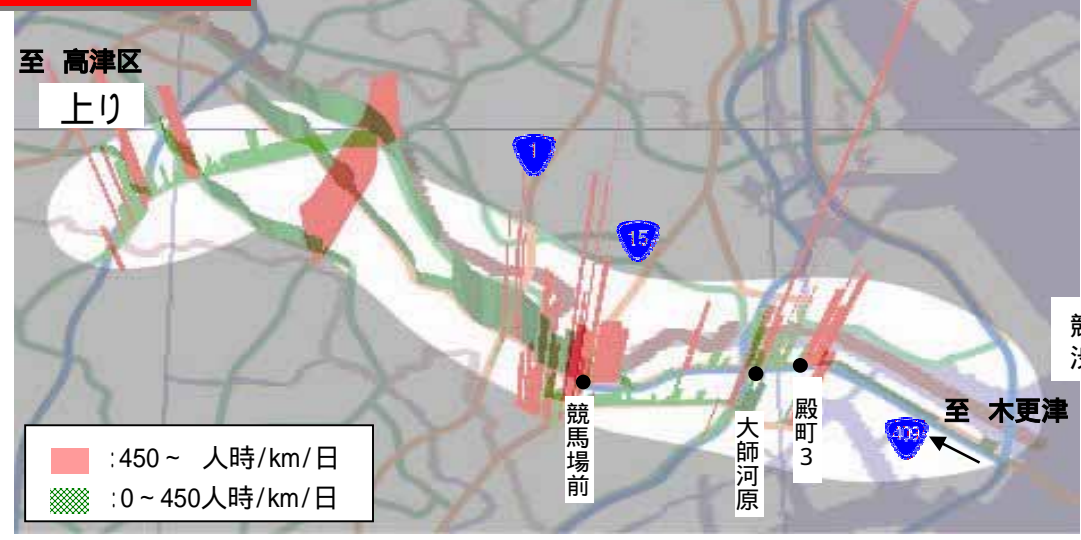
➡ 分析の結果、全体に渡って速度の低いエリアを要対策エリアとする

9. 川崎縦貫地区 (川崎地区における湾岸部と内陸部をつなぐ幹線道路が少なく、交通が集中して渋滞が発生)

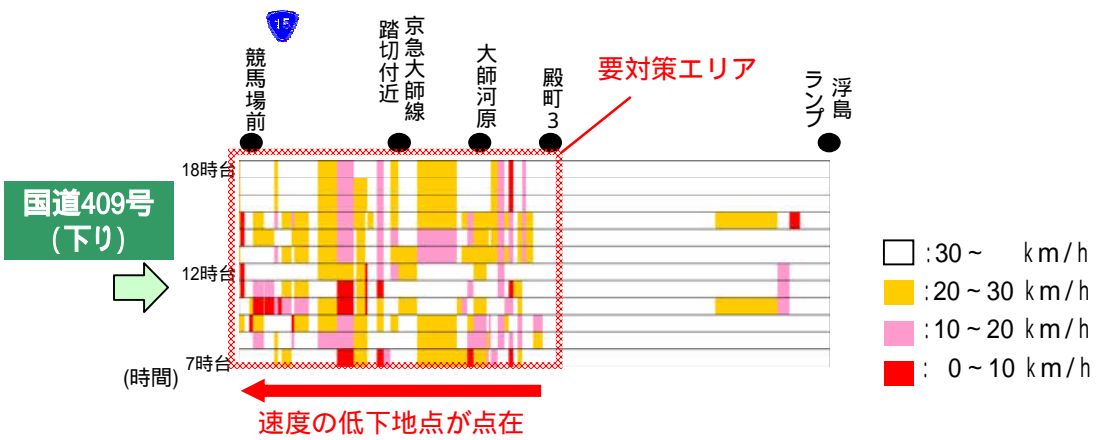
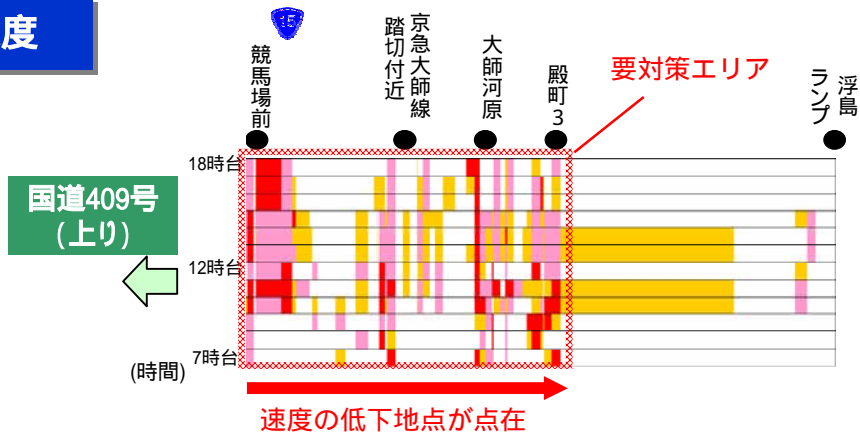
エリア位置図



渋滞損失時間



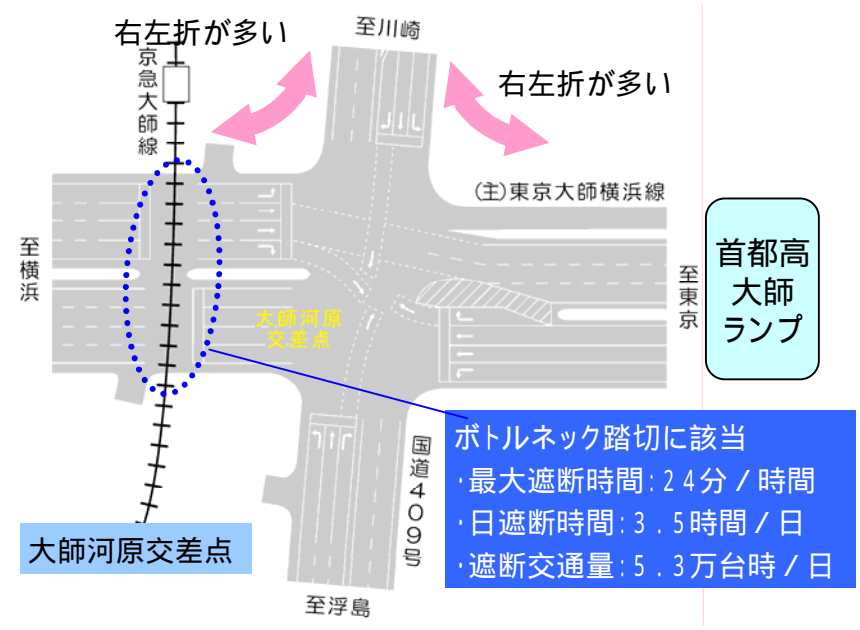
旅行速度



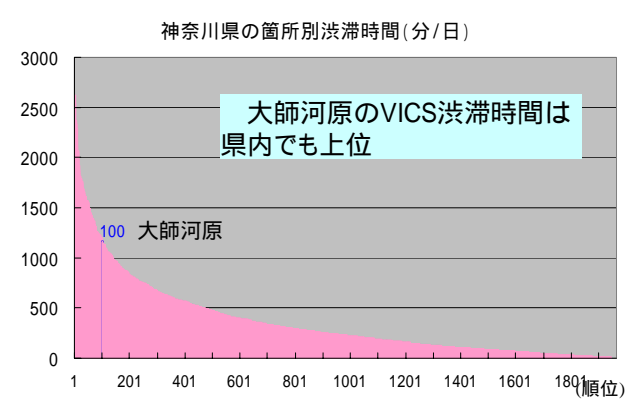
分析対象路線

・国道409号
;本ページの対象路線

エリア内の国道409号 (踏切などによる容量低下と交通の集中)



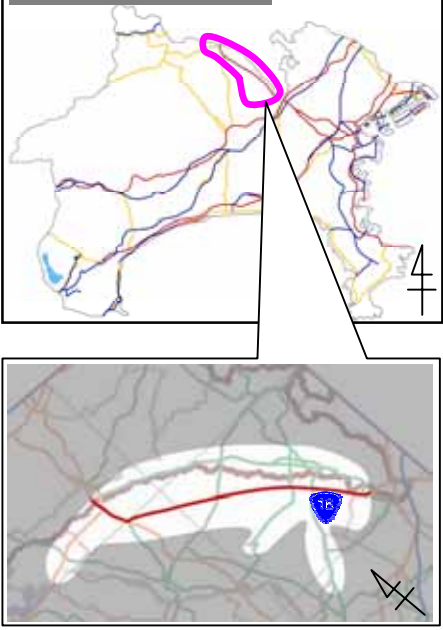
VICSデータ



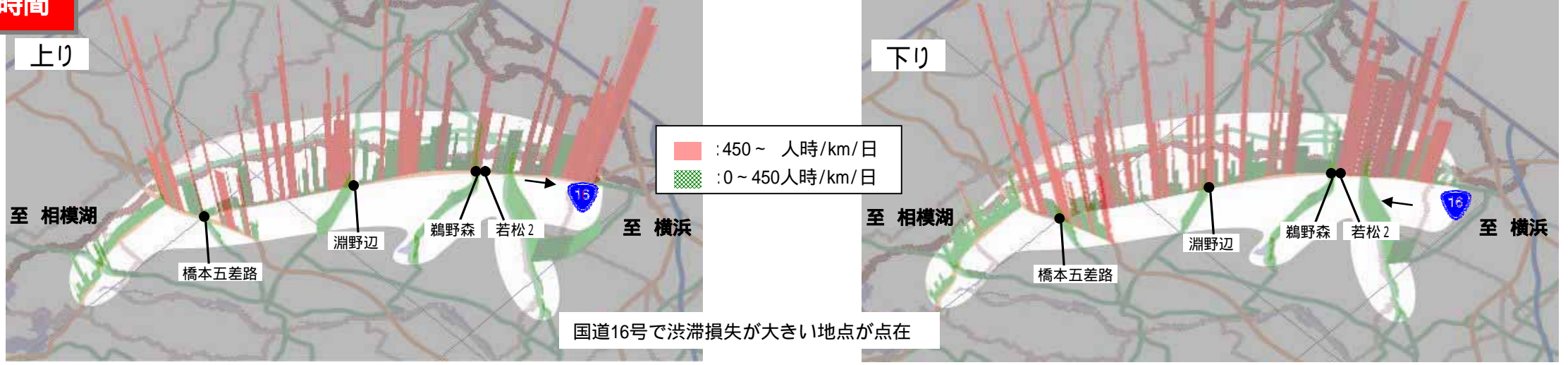
分析の結果、全体に渡って速度の低いエリアを要対策エリアとする

11. 相模原地区 (横浜市と東京都西部を結ぶ幹線道路が不足、国道16号に交通が集中して断続的に渋滞が発生)

エリア位置図



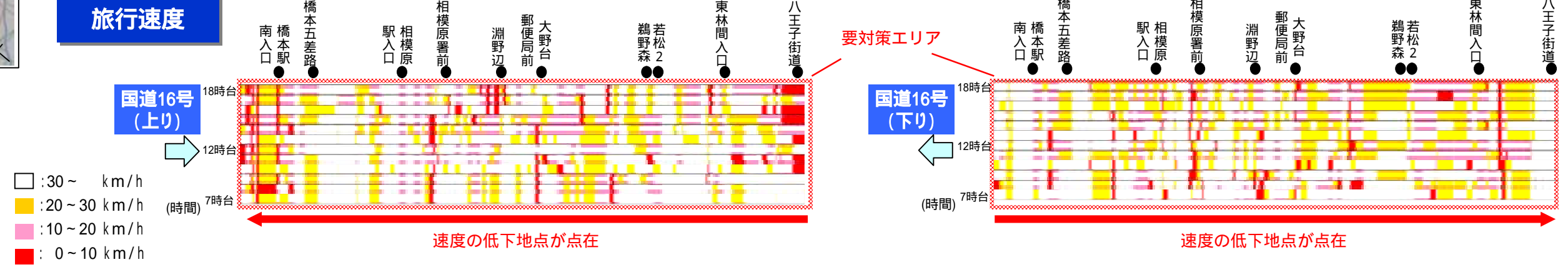
渋滞損失時間



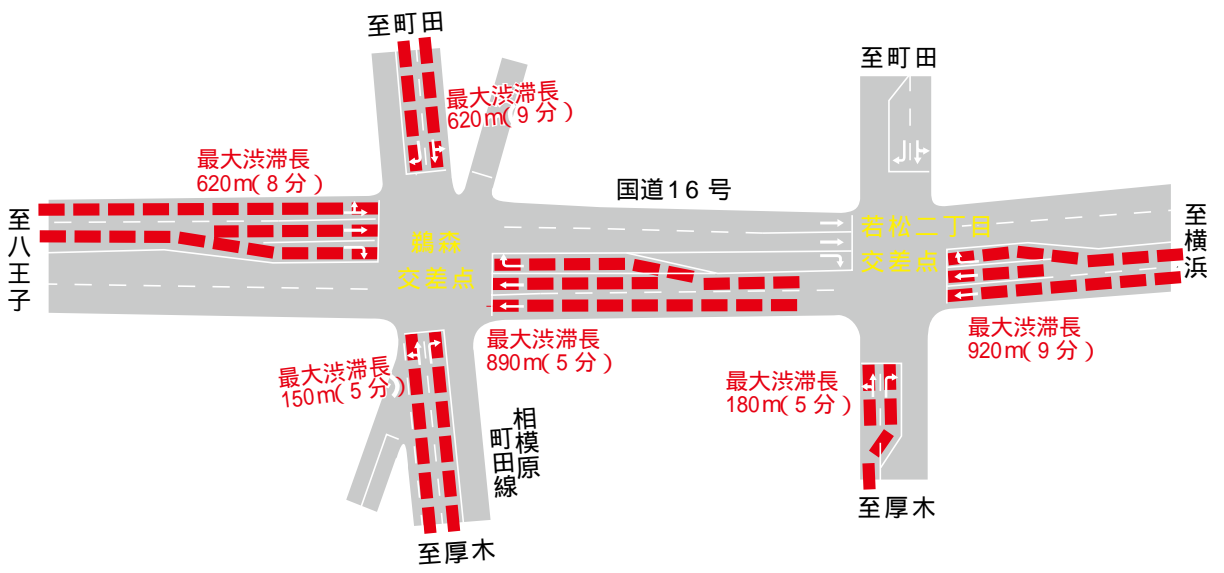
分析対象路線

・国道16号
 ;本ページの対象路線

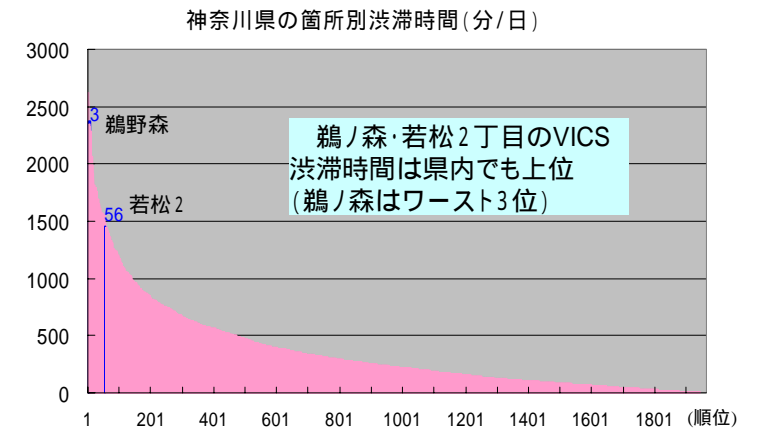
旅行速度



鶴ノ森、若松二丁目 (交通集中により断続的な渋滞が発生)

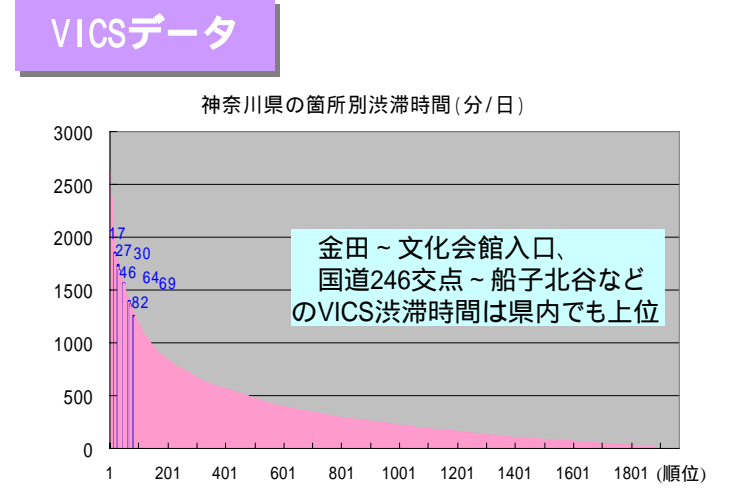
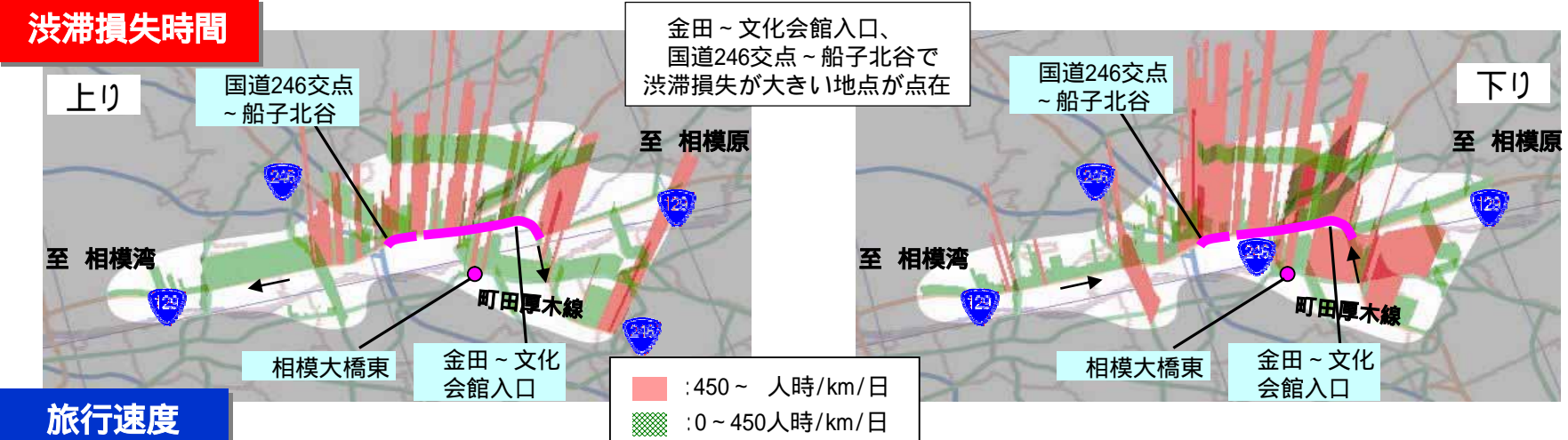
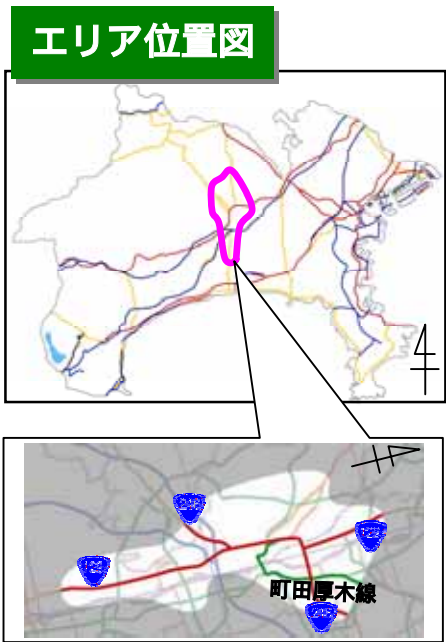


VICSデータ

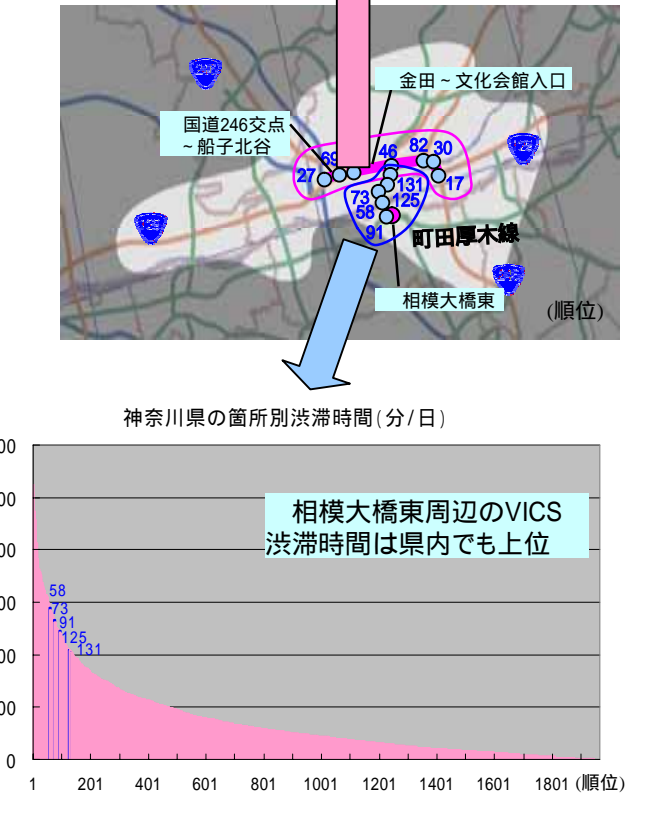
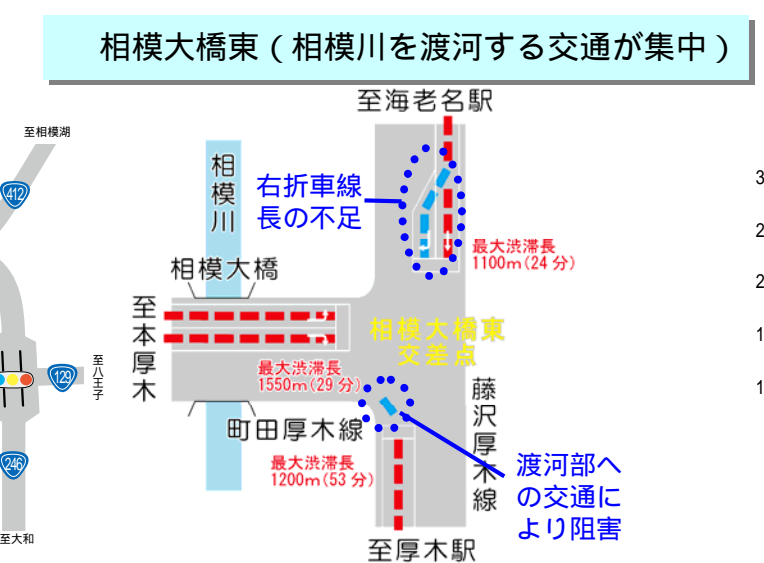
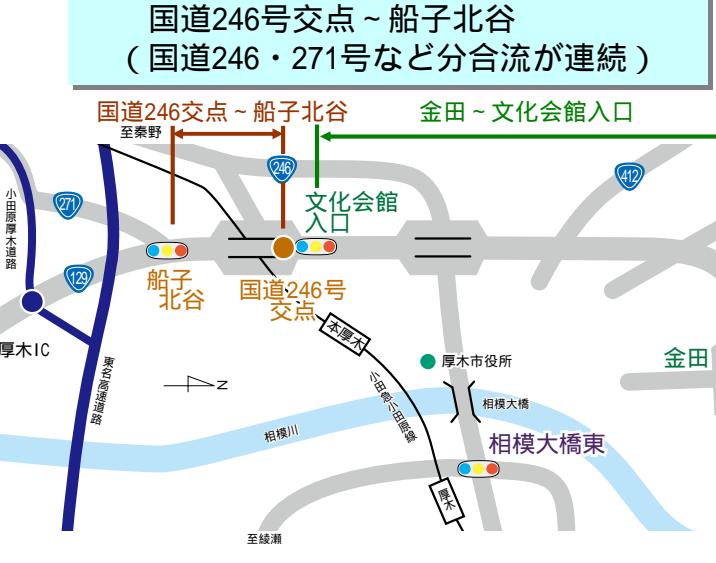
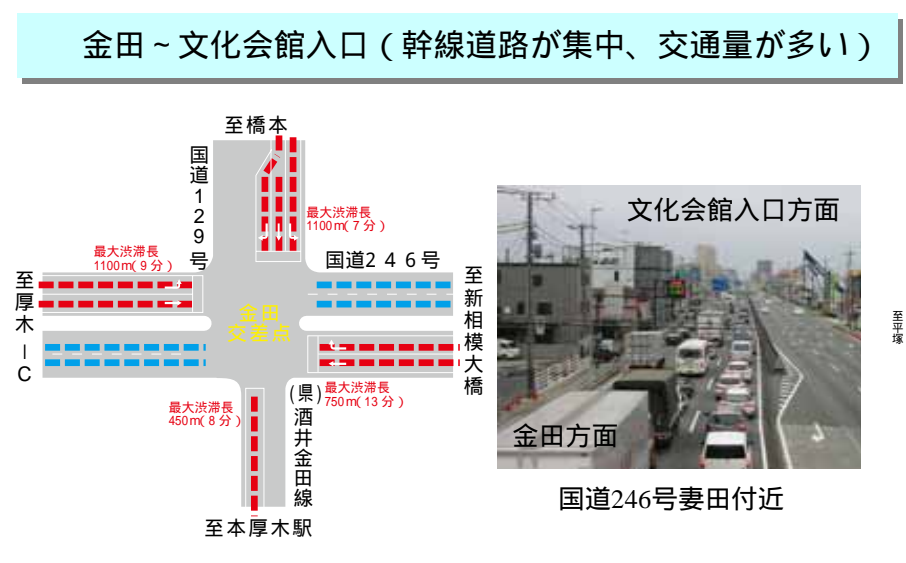
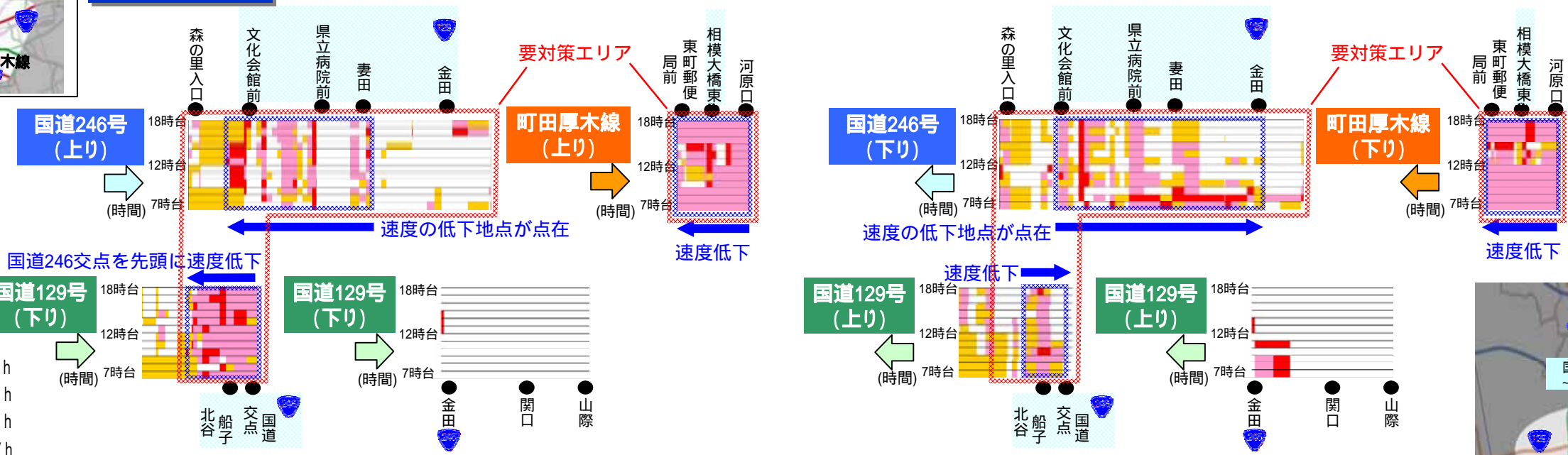


→ 分析の結果、全体に渡って速度の低いエリアを要対策エリアとする

12. 相模縦貫地区 (国道129号・246号など幹線道路の集中と相模川渡河部による容量低下で渋滞が発生)

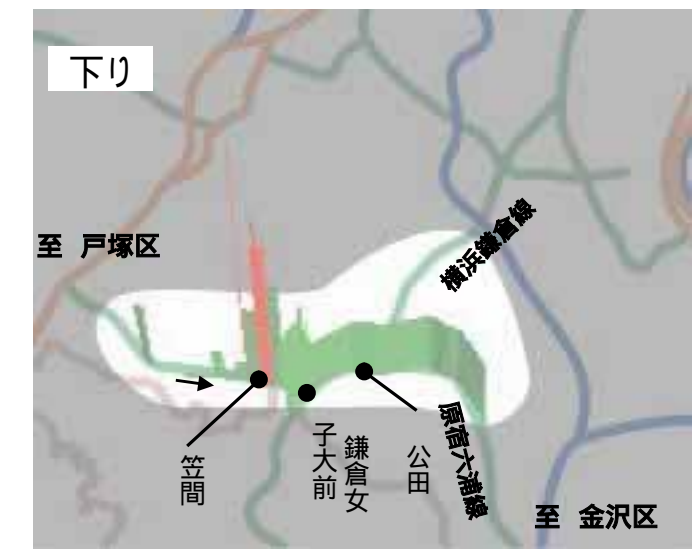
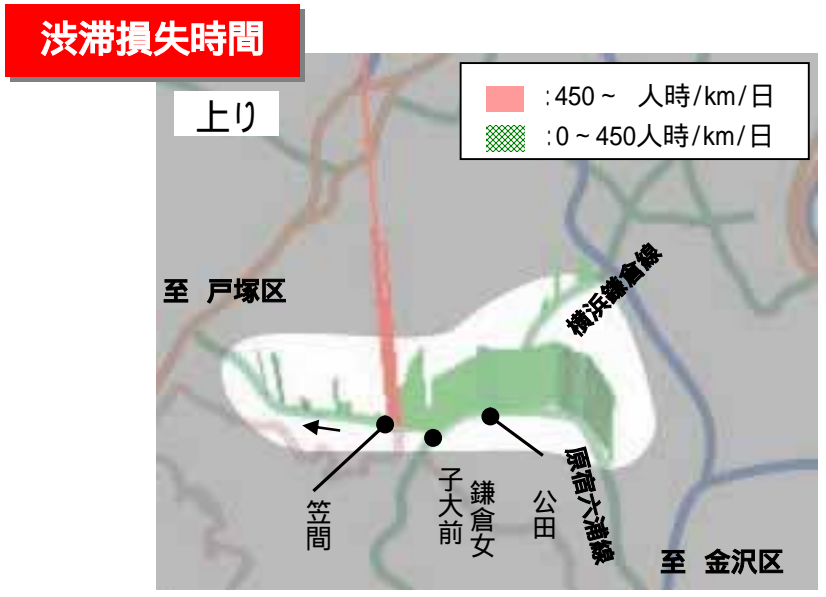
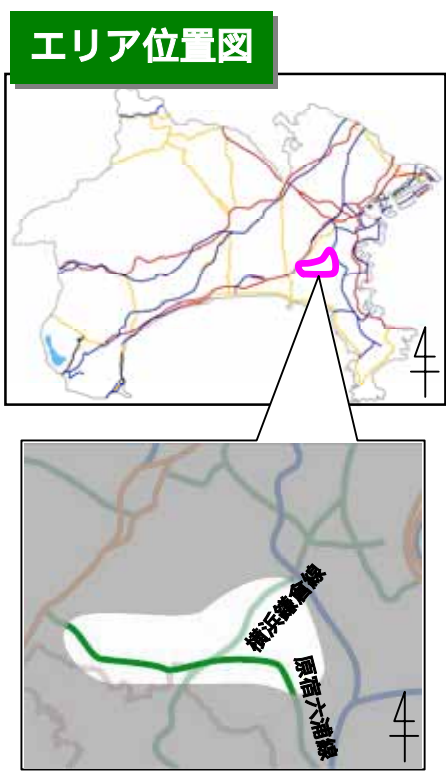


- ### 分析対象路線
- ・国道246号
 - ・国道129号
 - ・町田厚木線
- ；本ページの対象路線



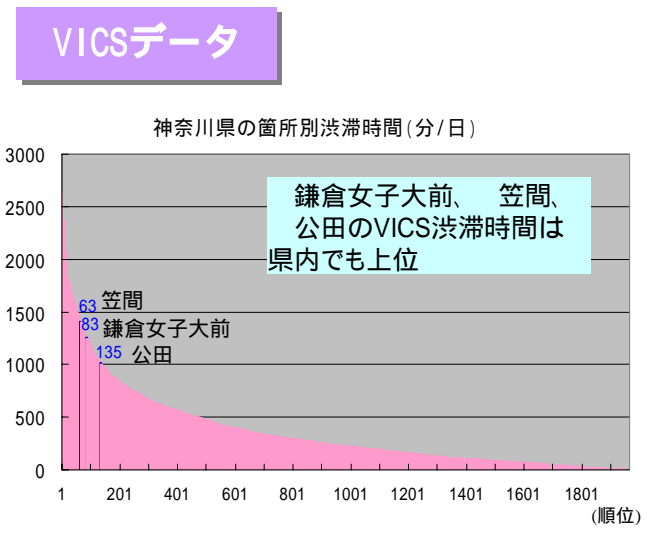
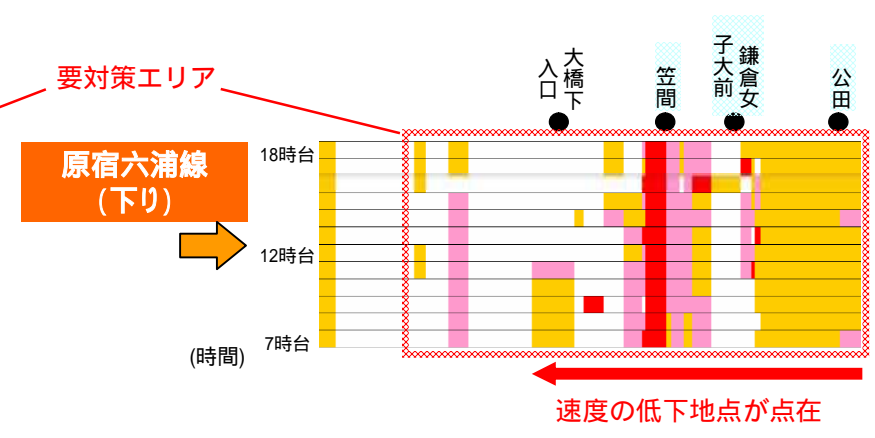
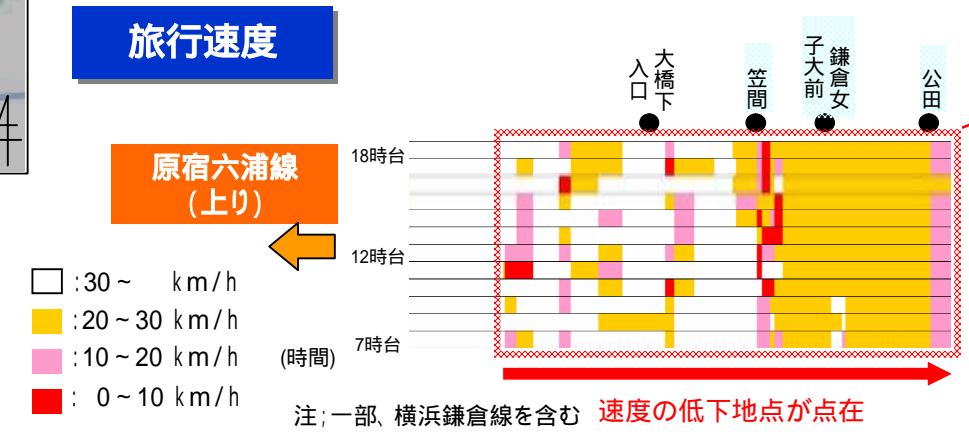
分析の結果、全体に渡って速度の低いエリアを要対策エリア、かつ上記の箇所を要対策箇所とする

13. 横浜南部地区 (横浜市南部を横断し、国道1号と16号を連絡する幹線道路で交通が集中、渋滞が発生)

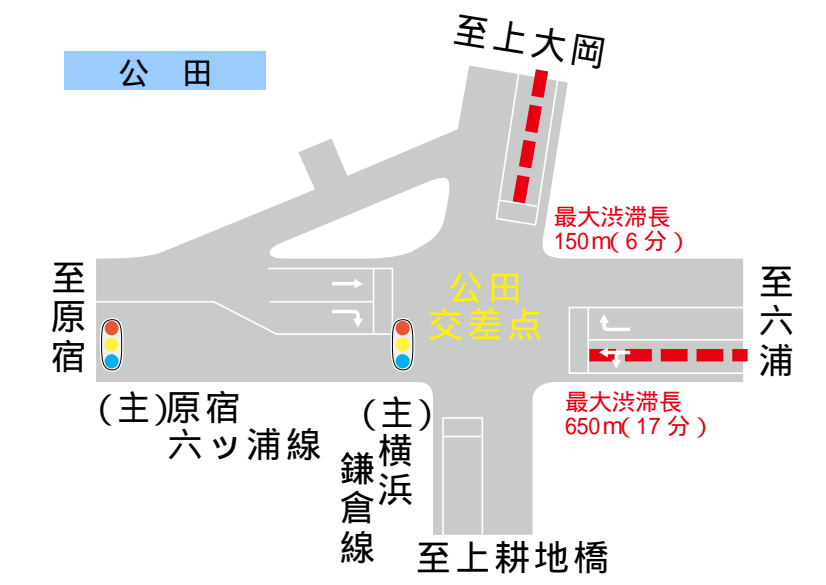
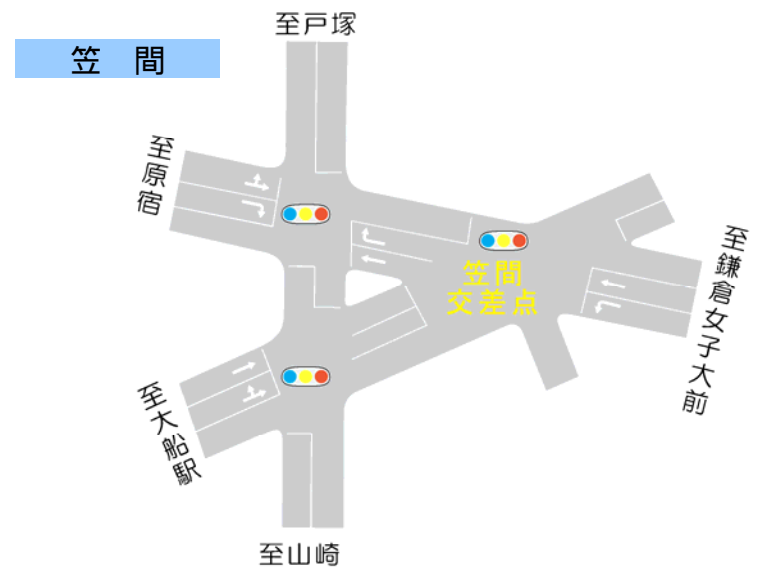
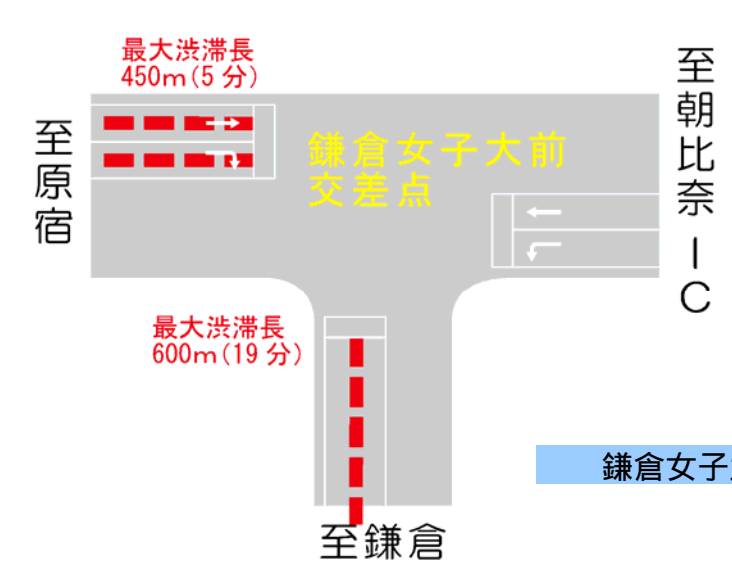


旅行速度

- ### 分析対象路線
- 原宿六浦線
 - 横浜鎌倉線
- ※本ページの対象路線

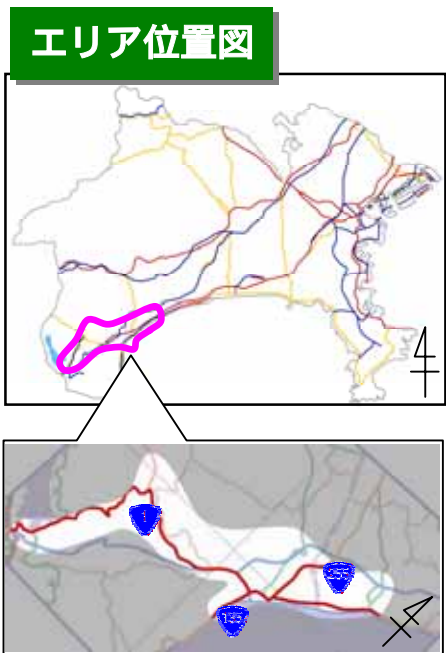


エリア内の(主)原宿六浦線(交差点間隔が短いなど交通容量が不足)

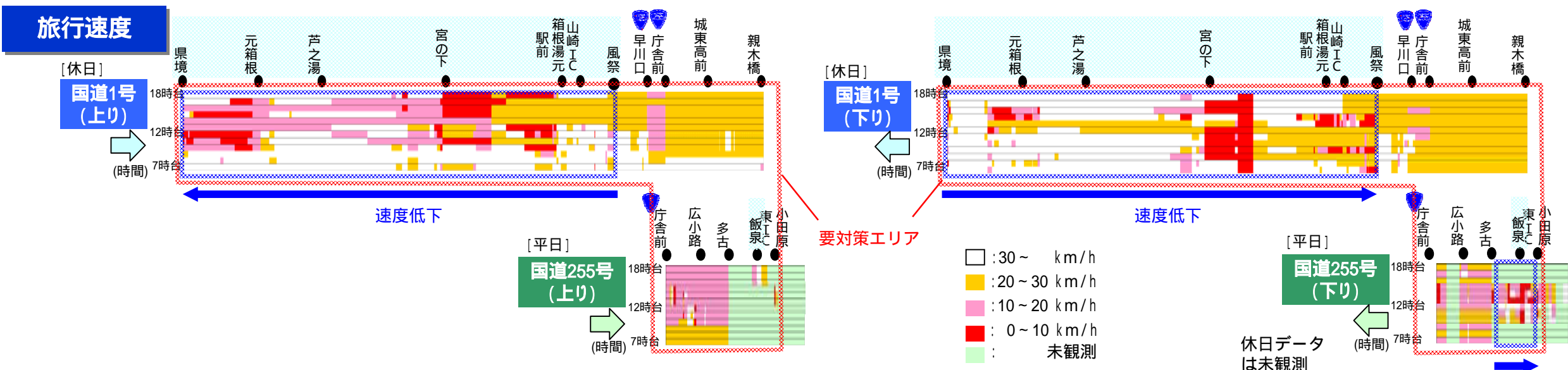
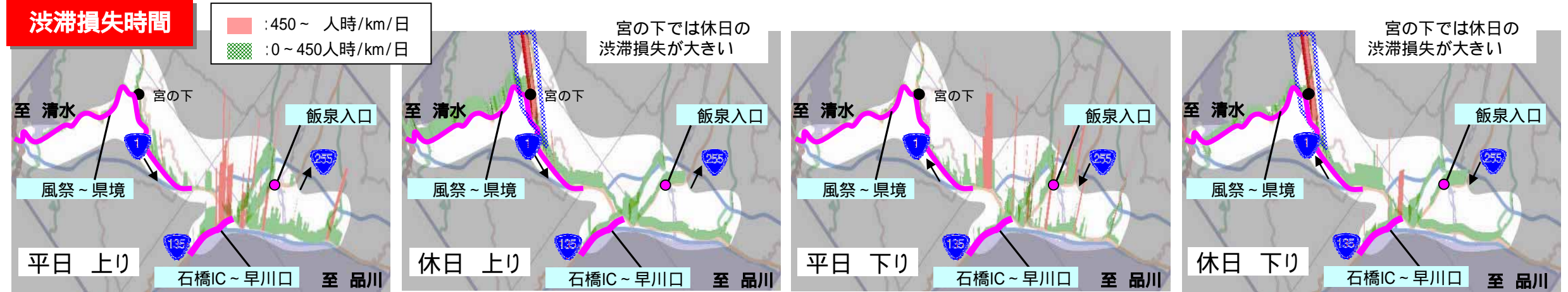


分析の結果、全体に渡って速度の低いエリアを要対策エリアとする

14. 小田原箱根地区 (行楽地へ向かう交通が休日に集中し、渋滞が発生)



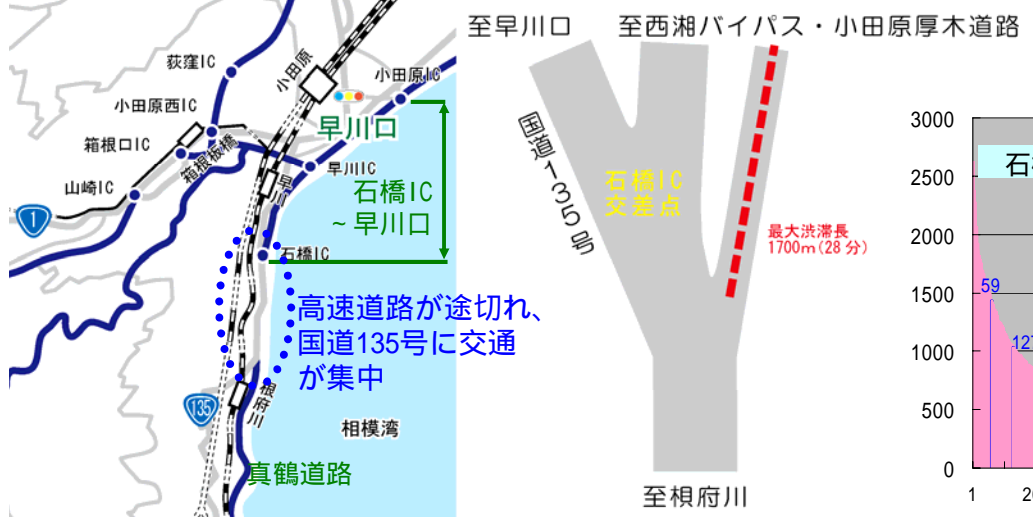
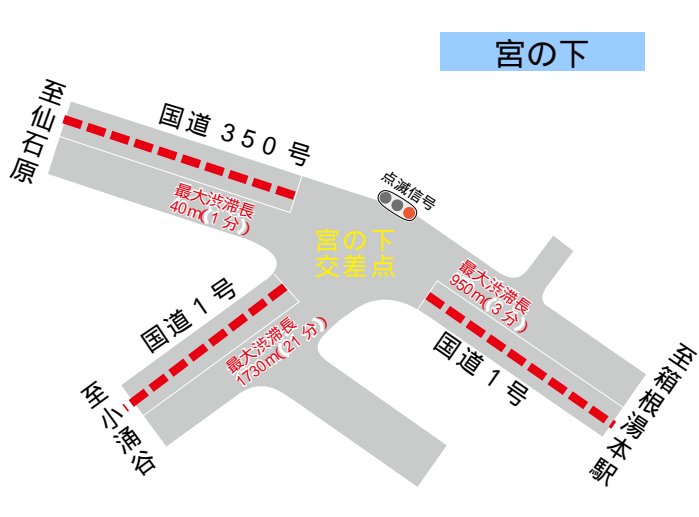
- ### 分析対象路線
- ・国道1号
 - ・国道135号
 - ・国道255号
- ；本ページの対象路線



風祭～県境 (宮の下交差点：休日の交通集中と点滅信号による容量低下で渋滞)

石橋IC(西湘BP)～早川口 (高速道路ネットワークが途切れる)

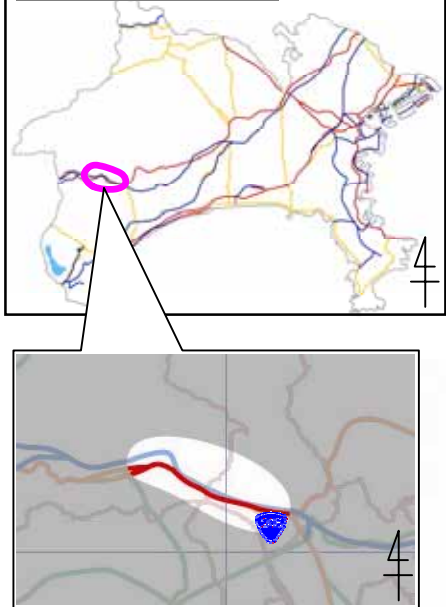
飯泉入口 (車線数が少なく交差点の容量が不足)



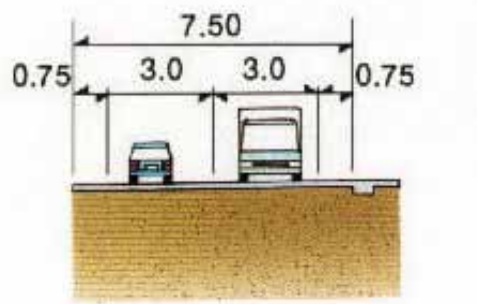
分析の結果、全体に渡って速度の低いエリアを要対策エリア、かつ上記の箇所を要対策箇所とする

15. 向原地区 (県西部の山間地域で線形が悪く、歩道幅員も不足して走行性が悪い)

エリア位置図



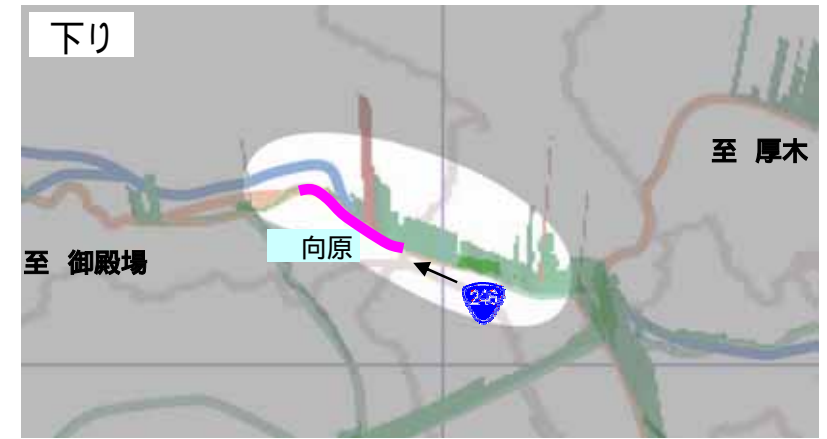
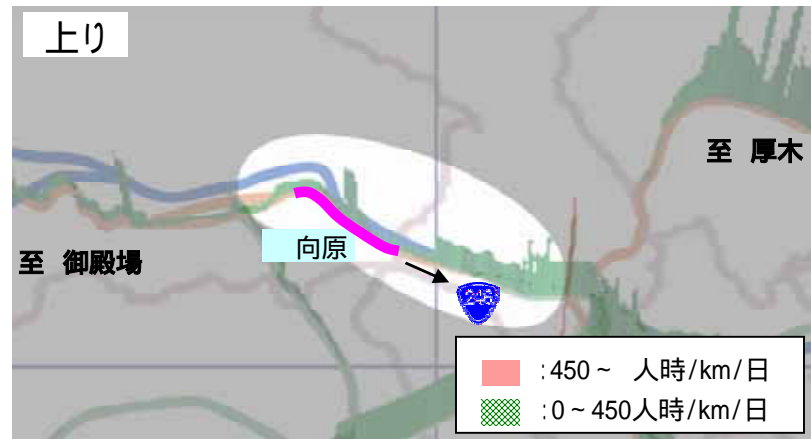
渋滞損失時間



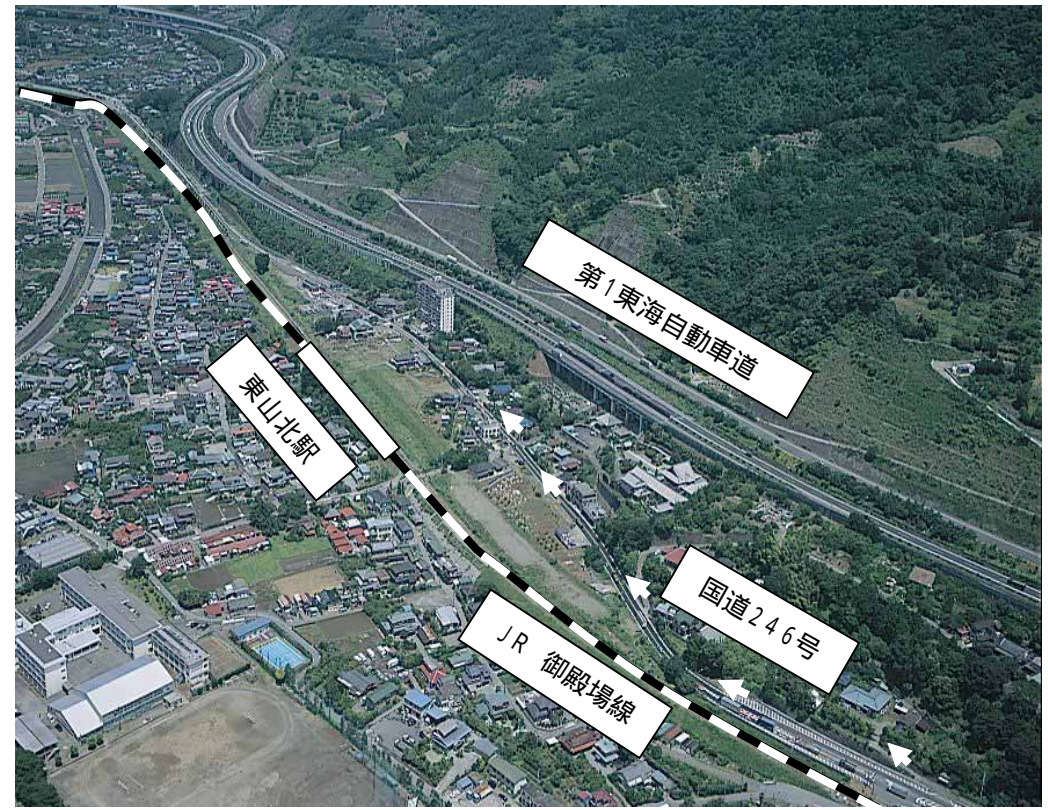
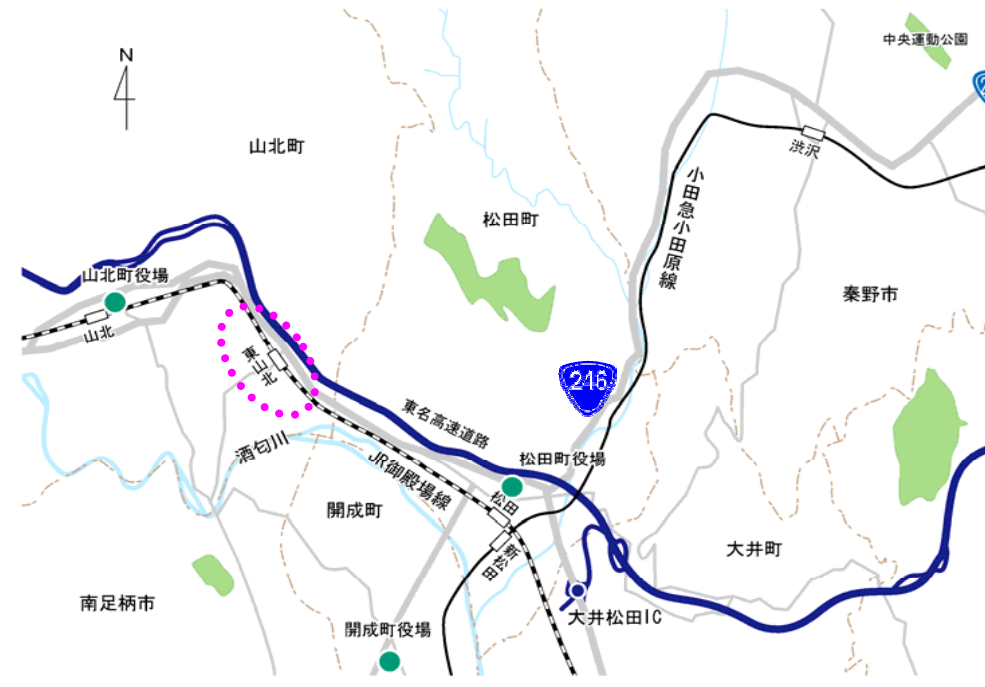
現況断面図 (単位: m)

分析対象路線

・国道246号
;本ページの対象路線



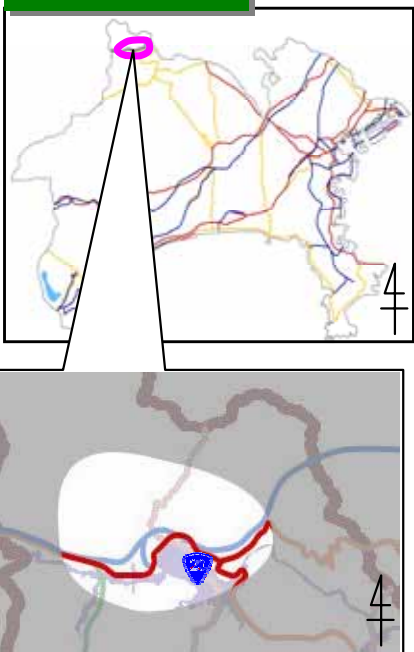
向原 (道路線形不良・歩道幅員の不足により走行性が悪い)



➡ 分析の結果、上記 の箇所を要対策箇所とする

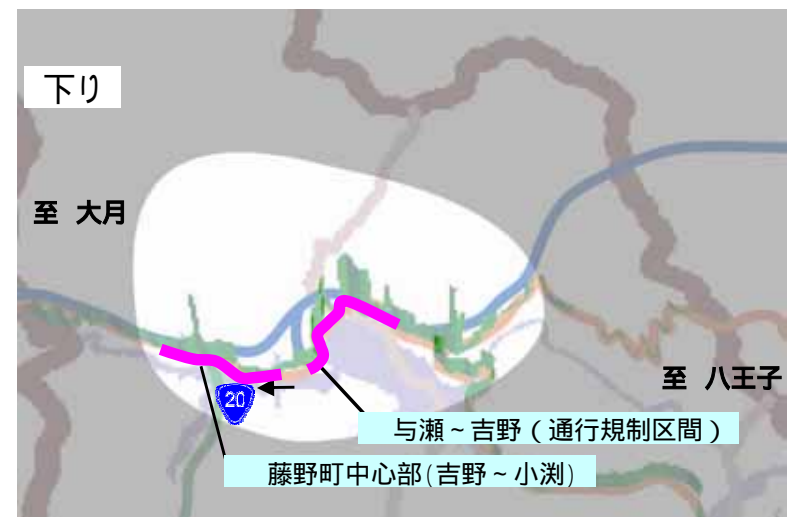
16. 相模湖・藤野地区 (県北西部における降雨による通行規制区間、幅員狭小のため走行性が悪い)

エリア位置図

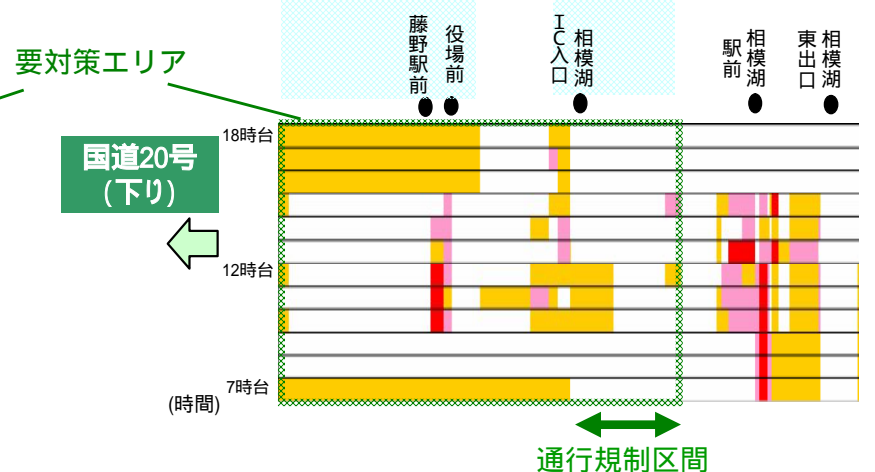
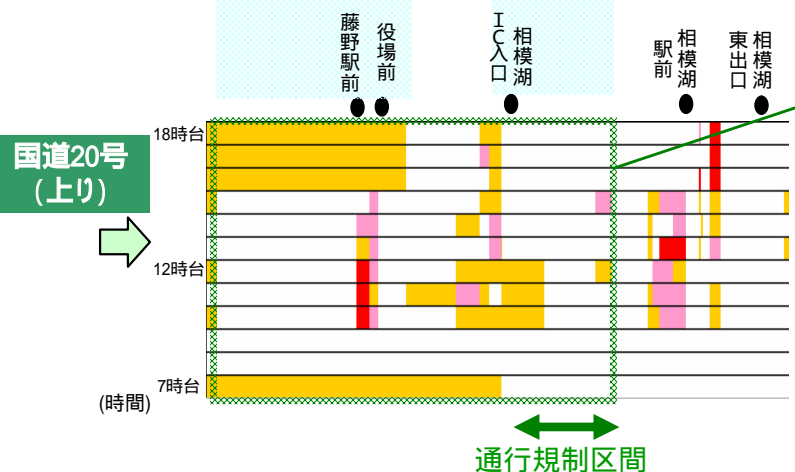


分析対象路線
国道20号
;本ページの対象路線

渋滞損失時間



旅行速度



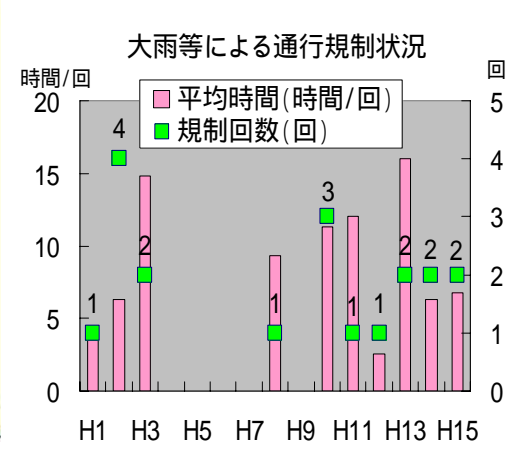
Legend for Travel Speed:
 □ : 30 ~ km/h
 □ : 20 ~ 30 km/h
 □ : 10 ~ 20 km/h
 □ : 0 ~ 10 km/h



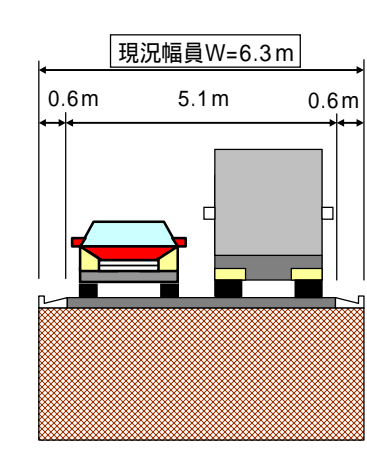
与瀬～吉野 (通行規制区間) (通行規制: 連続雨量150mm)

藤野町中心部 (吉野～小淵) (幅員狭小のため走行性が悪い)

近年は年2回程度通行規制を実施



現況幅員


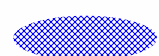




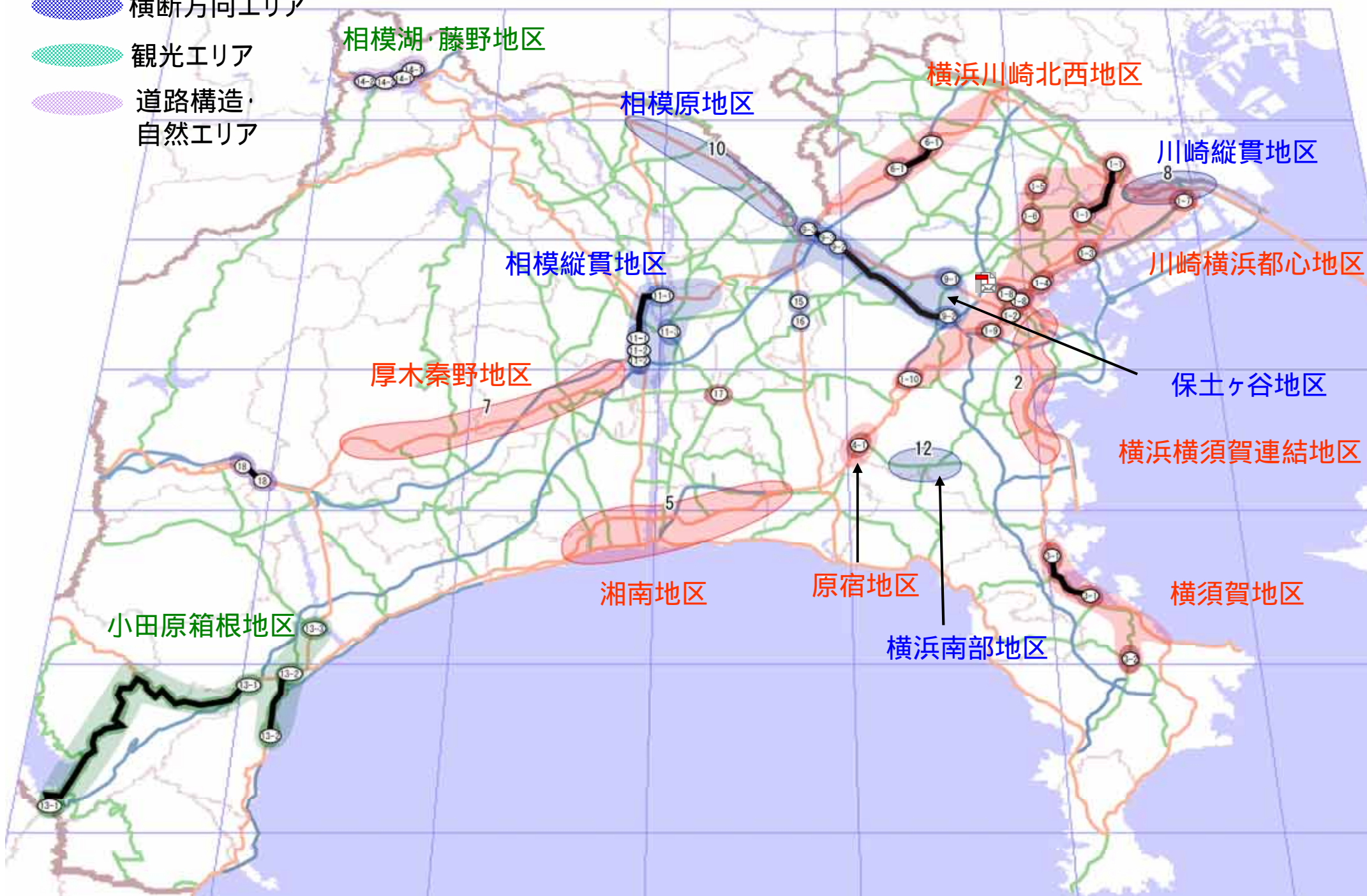
藤野町中心部状況

分析の結果、全体に渡って走行性の悪いエリアを要対策エリア、かつ上記の箇所を要対策箇所とする

要対策エリア・箇所への抽出

分析対象エリアごとに分析した結果、
要対策エリア・箇所を以下のように抽出する。

-  縦断方向エリア
-  横断方向エリア
-  観光エリア
-  道路構造・自然エリア



番号	エリア・路線名	箇所	阻害要因	
川崎横浜都心地区				
1-1	国道1号	多摩川大橋～下末吉交差点	渋滞	
1-2	国道1号	浜松町交差点	渋滞	
1-3	国道15号	大黒町入口交差点	渋滞	
1-4	国道15号	栄町交差点	道路構造	
1-5	(主)東京丸子横浜線	綱島交差点	渋滞	
1-6	(主)東京丸子横浜線	大豆戸交差点	渋滞	
1-7	(主)東京大師横浜線	京急大師線踏切付近	道路構造	
1-8	(主)横浜生田線	浅間下交差点～岡野交差点	渋滞	
1-9	国道1号	保土ヶ谷橋交差点	渋滞	
1-10	国道1号	不動坂交差点	渋滞	
横浜横須賀連結地区				
横須賀地区				
3-1	国道16号	吉倉町～追浜町	道路構造	
3-2	(主)横須賀三崎線	衣笠十字路交差点	渋滞	
原宿地区				
4-1	国道1号	原宿交差点	渋滞	
湘南地区				
横浜川崎北西地区				
6-1	国道246号	新石川交差点～市ヶ尾交差点	渋滞	
厚木秦野地区				
川崎縦貫地区				
保土ヶ谷地区				
9-1	国道16号	梅ノ木交差点	渋滞	
9-2	国道16号	保土ヶ谷BP全線	渋滞	
9-3	国道16号	東名横浜町田IC付近	渋滞	
相模原地区				
相模縦貫地区				
11-1	国道246号	金田交差点～文化会館入口交差点	渋滞	
11-2	国道129号	国道246交点～船子北谷交差点付近	渋滞	
11-3	(主)町田厚木線	相模大橋東交差点	渋滞	
横浜南部地区				
小田原箱根地区				
13-1	国道1号	風祭交差点～県境	渋滞	
13-2	国道135号	石橋IC(西湘BP)～早川口交差点	渋滞	
13-3	国道255号	飯泉入口交差点	渋滞	
相模湖・藤野地区				
14-1	国道20号	与瀬～吉野(通行規制区間)	自然災害	
14-2	国道20号	藤野中心部(吉野～小淵)	道路構造	
		国道467号	光ヶ丘交差点	渋滞
		国道467号	桜ヶ丘交差点	渋滞
	(主)横浜伊勢原線	用田交差点	渋滞	
	国道246号	向原	道路構造	